
第 56 回 日本整形外科学会
骨・軟部腫瘍学術集会

The 56th Annual Musculoskeletal Tumor Meeting of
the Japanese Orthopaedic Association

会 長 西田 淳（東京医科大学整形外科学分野）

会 期 令和 5(2023)年 7 月 13 日(木), 14 日(金)

会 場 京王プラザホテル（東京都新宿区）

目 次

会長挨拶	4
総合案内	
日程・会場	6
交通案内図	8
会場案内図	9
お知らせとお願い	
I. 参加者の皆様へ	11
II. 座長の皆様へ	13
III. 発表者の皆様へ	14
IV. 教育研修単位を取得される皆様へ	16
V. 第64回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍特別研修会開催について	19
VI. 第33回日本整形外科学会研修指導者講習会開催について	20
VII. Best Presentation Award, Best Poster Award について	20
Award 候補演題一覧	21
抄録査読委員	22
講演一覧	
特別講演・招待講演・教育研修講演	23
シンポジウム・パネルディスカッション・Jaffeのトライアングルセミナー	24
ランチョンセミナー	25
アフタヌーンセミナー・モーニングセミナー・特別セッション	26
学術集会日程表	
第1日 7月13日(木)	28
第2日 7月14日(金)	28
演題目次	
日本語	31
英語	52

第 56 回 日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会開催にあたって

会 長 西 田 淳
(東京医科大学 整形外科学分野)

第 56 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会を令和 5(2023)年 7 月 13 日(木)・14 日(金)の日程で、東京都新宿区(京王プラザホテル)にて開催させていただきます。伝統ある本学術集会を東京医科大学整形外科学分野が担当させていただきますことを誠に光栄に存じております。山本謙吾主任教授をはじめ医局員一同が、同門会(柏整会)各位の協力のもと、準備してまいりました。東京医科大学整形外科学分野が日本整形外科学会の学術集会を担当させていただきますのは、第 31 回学術総会を野崎寛三教授、第 28 回骨・軟部腫瘍学術集会を三浦幸雄教授、そして第 35 回基礎学術集会を山本謙吾主任教授が担当させていただきましたのに続きまして 4 回目となります。比較的短期間に東京医科大学整形外科学分野が、日本整形外科学会の学術集会を複数回担当させていただきますことは、当医局にとりまして大変名誉なことと思っておりますし、また、本当に有意義な学術集会にする必要があると考え、身が引き締まる思いであります。

骨・軟部腫瘍領域の患者さんの生命予後、機能予後は近年著明に改善されてきております。しかし、患肢機能のみならず、精神的機能、妊孕性の維持等も併せて、まだまだ改善されるべき点がたくさんあると考えられます。すなわち、生き物として、そして人間として、トータルに生きる質を向上できるよう、考えられ、そして議論されるべき課題が山積していると考えられます。近年ゲノム医療の進歩等に伴い、がん患者さんの予後が改善してきており、それは骨・軟部腫瘍の領域にも及びつつあります。また画像診断の精度にも進歩がみられ、加えて遺伝子解析の発展に伴い疾患概念も変化しつつあり、それに従って WHO 分類が改訂されております。日常診療においては、今後さらなる進歩・発展が見込まれる多くの内容を吸収しつつ、画像診断、組織診断、化学療法、手術、リハビリテーション、緩和医療を併せたチーム医療を進めていくことも極めて重要で、これはいわゆる Jaffe のトライアングルに通じると感じております。このため学会のテーマを、「骨軟部腫瘍治療の未来：Jaffe のトライアングルに立ち返りながら」とさせていただきます。このテーマに沿ってシンポジウム、パネルディスカッション、教育研修講演を考えさせていただきます。

特別講演として、本邦における先駆けとしてこの領域の画像診断を導いてこられた江原茂先生に「骨腫瘍画像診断における自分史の試み」を、本邦から世界に向けて多くの治療法を発信してこられた土屋弘行先生に「わが「夢・挑戦・実現」—そして未来へ—」をご講演いただきます。招待講演は Harvard 大学 Dana-Farber 研究所の Cigall Kadoch 先生、National Cancer Center of Korea の Hyun-Guy Kang 先生、ACR Institute for Radiologic Pathology の Mark D. Murphey 先生、Mount Elizabeth Medical Center の Saminathan Suresh Nathan 先生、British Columbia 大学の Torsten O. Nielsen 先生、Mayo Clinic の Peter S. Rose 先生、Padova 大学の Pietro Ruggieri 先生にご講演をいただく予定です。いずれの先生方も皆様ご存知の先生方です。じっくりご講演を聞いていただき、今後の糧

としていただければと考えております。

教育研修講演を、骨転移に関連する内容、予後予測、がん患者さんの精神科領域の問題、妊孕性温存、処理骨による再建、薬物療法、2020年に改訂されたWHO分類に関連する内容等につきまして、おのおのの領域でご造詣の深い先生方をお願いいたしました。ご参会の先生方の日常診療に反映されればと考えております。

また、各領域においてご活躍の先生方から、骨・軟部腫瘍の画像診断、病理診断、切除縁、機能再建法、化学療法、ゲノム解析に関して「Jaffeのトライアングルセミナー」としてご講演をいただきます。できるだけ多数の会員の皆様にご受講いただければと思っております。

シンポジウムには、「上肢悪性骨・軟部腫瘍の再建術：課題と対策」、「骨・軟部腫瘍の教育と専門医育成」、「小児骨・軟部腫瘍の治療：進歩と課題」、「骨・軟部腫瘍領域におけるゲノム医療の現状と未来」、「これからの生物学的再建」、「骨修飾剤の功罪」を取り上げ、パネルディスカッションでは「がんロコモのこれから」、「骨・軟部腫瘍に対する重粒子線療法の現状と課題」、「骨転移とどう向き合うか」、そして現在のわれわれにとり重要な問題である「Pandemic下の骨・軟部腫瘍医療」について論じたいと考えました。いずれも私たちの日常診療において身近で重要な問題であり、経験豊富なシンポジスト、パネリストの先生たちのお考えを伺えればと考えております。主題は会員の皆様からいただきましたアンケートの回答結果から、「骨転移の治療」、「進行期の骨軟部腫瘍の治療」、「術後合併症対策」、「新たな薬物療法」の4テーマを選ばせていただきました。アンケートへのご回答、ありがとうございました。

本学術集会の公募演題には合計339演題のご応募をいただき、査読委員の評価結果からシンポジウム・主題に採用されたご演題を含む302演題を採用させていただきました(採用率89.1%)。またBest Presentation AwardとBest Poster Awardにご応募いただき査読委員の評価が高かった一般演題、ポスター演題各7演題を学術集会初日に発表いただき、座長の評価を加えて、Best Presentation AwardとBest Poster Awardを各3演題選出させていただきます。

7月半ばの東京は暑さの厳しい時期ですが、建物の中は涼しくなっておりますので、上着もお持ちください。コロナに負けない熱い討論ができればと思っております。多数の先生方のご参会を心からお待ちいたしております。

総合案内

日程・会場

会 期 : 令和 5(2023)年 7月 13 日(木), 14 日(金)
 オンデマンド配信期間: 令和 5(2023)年 7月 26 日(水)~ 8月 31 日(木)
 会 場 : 京王プラザホテル
 〒 160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1 Tel. 03-3344-0111(代表)

日 程

会期	時間	内容	会場
7月 12 日(水)	12:00~17:00	公益社団法人日本整形外科学会 理事会	京王プラザホテル 本館 43 階 コメット
7月 13 日(木)	8:20~19:10	学術集会 1 日目	京王プラザホテル
7月 14 日(金)	7:20~18:10	学術集会 2 日目	京王プラザホテル
7月 26 日(水)~8月 31 日(木)		オンデマンド配信	学術集会ホームページ

使用会場

会場 (京王プラザホテル)			内容
第 1 会場	エミネンス	南館 5 階	開会式, シンポジウム, 特別講演, 教育研修講演, 第 64 回日整会骨・軟部腫瘍特別研修会, 閉会式
第 2 会場	扇	南館 4 階	シンポジウム, パネルディスカッション, 症例検討会, 教育研修講演, 第 33 回日整会研修指導者講習会, 一般口演
第 3 会場	錦	南館 4 階	シンポジウム, パネルディスカッション, 教育研修講演, 主題
第 4 会場	花 D	本館 4 階	招待講演, 教育研修講演, Best Presentation Award, Best Poster Award
第 5 会場	グレース	南館 3 階	パネルディスカッション, 主題, 一般口演
第 6 会場	高尾	本館 42 階	Jaffe のトライアングルセミナー, 一般口演
ポスター会場	花 ABC	本館 4 階	ポスター発表
機器展示	エミネンス ホワイエ 扇 ホワイエ 錦 ホワイエ 花 ABC ホワイエ	南館 5 階 南館 4 階 南館 4 階 本館 4 階	機器展示
書籍展示	エミネンスホワイエ	南館 5 階	書籍展示
参加受付 総合案内	花 D ホワイエ	本館 4 階	参加登録受付
PC センター	花 A ホワイエ	本館 4 階	PC 受付

第 56 回 日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会事務局

東京医科大学整形外科学分野

事務局長 小山尊士

〒 160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1

同 運営事務局

〒 102-0075 東京都千代田区三番町 2

株式会社コンベンションリンケージ内

Tel. 03-3263-8688 Fax 03-3263-8693

E-mail joa-tumor2023@c-linkage.co.jp

学術集会ホームページ <https://www.c-linkage.co.jp/joa-tumor2023/>

<電子抄録アプリのご案内>

- ・抄録の検索・閲覧やスケジュール登録ができるサービスをご利用いただけます。
- ・iPhone や Android 等に対応したアプリ版と、パソコンでご利用いただける Web 版をご用意しておりますので、用途にあわせてご利用ください。
- ・ダウンロード方法、ご利用方法は学術集会ホームページに記載しております。

抄録閲覧パスワード tumor5656

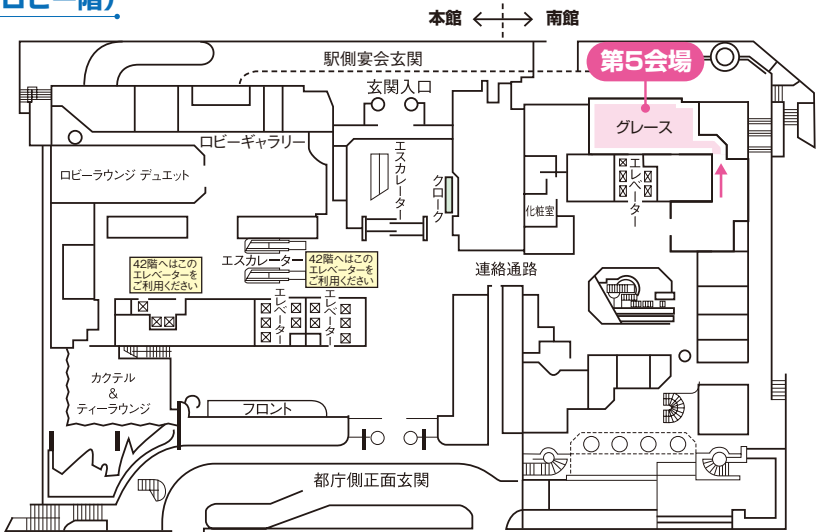
<MED PORTALのご案内>

- ・日整会会員で「MED PORTAL」にアカウント登録済の方は、「MED PORTAL」から日整会誌を閲覧いただけます。アカウント登録がお済みでない方は、オンライン参加登録後に順次お送りするメールをご確認ください。

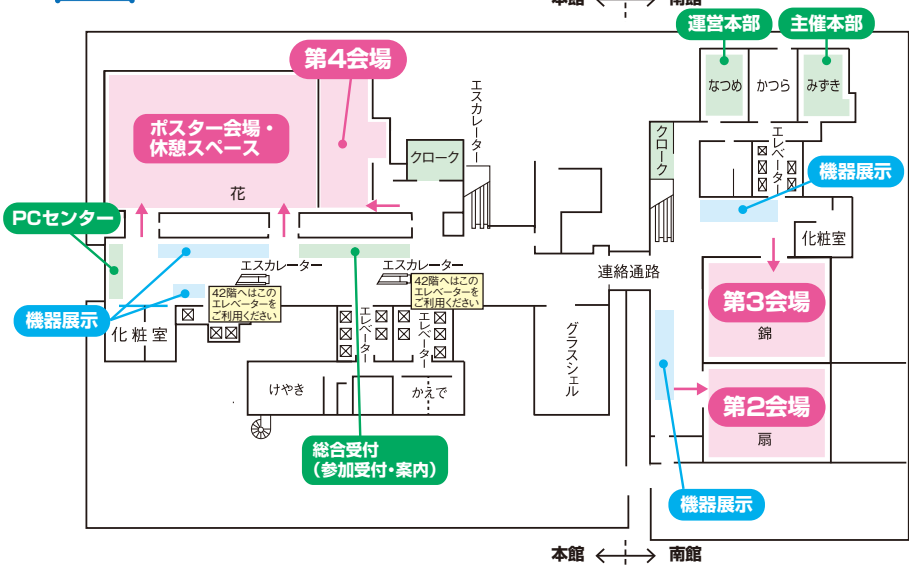
会場案内図

京王プラザホテル

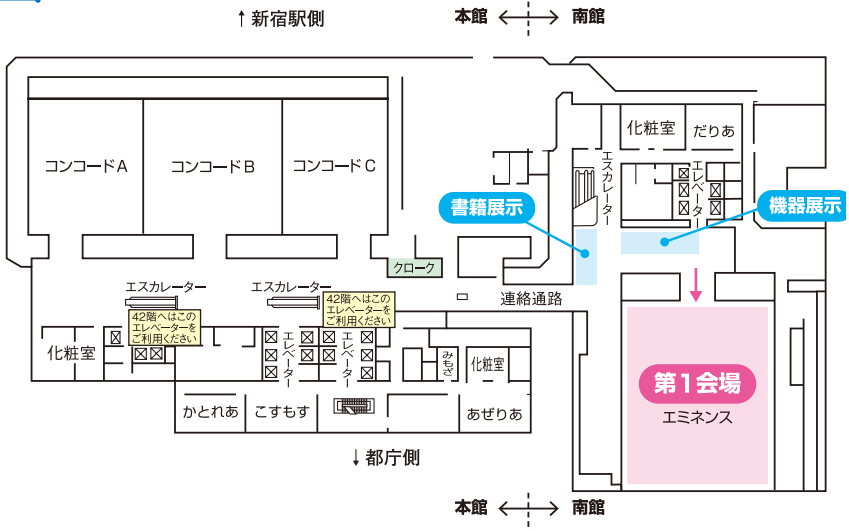
3階(ロビー階)



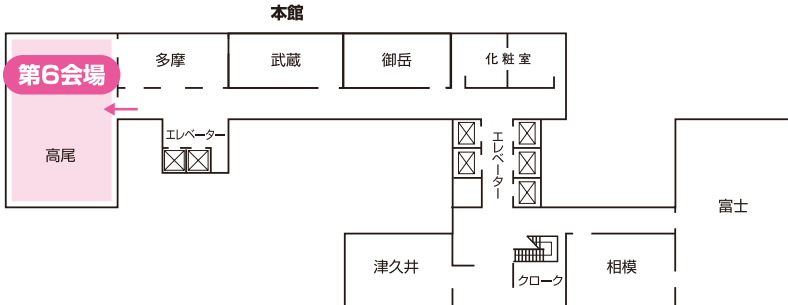
4階



5階



42階



お知らせとお願い

I. 参加者の皆様へ

1. 参加登録

(1) 参加登録期間

事前登録…令和5(2023)年5月24日(水)～7月12日(水)

会期中登録…令和5(2023)年7月13日(木)～7月14日(金)

会期後登録…令和5(2023)年7月15日(土)～8月31日(木)

- ・登録はオンラインにて受け付けます。会期当日、会場での混雑を避けるため、会期前のご登録にご協力をお願いいたします。

(2) 参加登録費

カテゴリー	事前登録 (5/24～7/12)	会期中登録 (7/13～7/14)	会期後登録 (7/15～8/31)
日本整形外科学会会員・非会員	15,000円	17,000円	15,000円
病理医	8,000円		
初期臨床研修医(研修会員)	5,000円		
メディカルスタッフ※	5,000円		
学部学生(大学院生除く)	無料		

※看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士等

- ・初期臨床研修医、メディカルスタッフおよび学部学生の方は、所属長の証明が必要です。詳細は本学術集会ホームページ(<https://www.c-linkage.co.jp/joa-tumor2023/registration.html>)にてご確認ください。

2. 参加登録の手続き

(1) 参加登録手続き

学術集会ホームページより参加登録画面にお進みいただき、日本整形外科学会発行の会員IDおよびご自身の生年月日をご入力の上、必要事項を入力してください。

会員IDは会員カードに記載された6桁の数字です。会員IDをお忘れの場合は、(1)氏名、(2)生年月日を明記の上、日本整形外科学会事務局まで日整会ホームページの問合せフォームからお問合せください。非会員の方は、会員IDおよび生年月日は不要です。

(2) 支払方法

オンラインクレジットカード決済のみとなります。

利用可能なカードブランド

Visa, Mastercard, JCB, American Express, Diners Club



(3) 参加章・領収証の発行

参加章は、会期当日、会場の参加受付にて発行いたします。参加登録完了時に通知いたしますマイページより参加登録確認証(QRコード)を出力のうえ、会場へご持参ください。領収証は決済完了後に視聴サイトのマイページよりダウンロードいただけます。詳細は参加登録後にお送りするメールをご確認ください。

(4) キャンセルポリシー

決済完了後は、学術集会参加登録のキャンセル、および教育研修単位取得講演の受講登録後のキャンセルはできません。また、決済完了後の参加カテゴリーの変更やキャンセルもお受けいたしかねますので、十分にご注意ください。

3. 総合受付(参加受付・案内)

日 時：7月13日(木) 7:20～17:30

7月14日(金) 7:00～17:00

場 所：京王プラザホテル 本館4階 花D ホワイエ

4. クローク

日 時：7月13日(木) 7:20～19:30

7月14日(金) 7:00～18:30

場 所：京王プラザホテル 3・4・5階 常設クローク

5. 呼び出し

呼び出しは原則として行いません。

6. 掲示板・伝言板

総合受付付近に設置いたしますので、自由にご利用ください。

7. 食事

ランチョンセミナーではお弁当、モーニングセミナーとアフタヌーンセミナーでは軽食を用意いたしますので、ご利用ください。なお、数には限りがありますので、あらかじめご了承ください。

8. 機器展示・書籍展示

日 時：7月13日(木) 7:20～19:00

7月14日(金) 7:00～17:30

場 所：京王プラザホテル 南館5階 エミネンス ホワイエ、
南館4階 扇・錦 ホワイエ、本館4階 花ABC ホワイエ

9. 喫煙

京王プラザホテルの本館3階(ロビー階)、本館47階、南館2階に喫煙指定場所がございます。※新型コロナウイルス感染拡大防止により閉鎖している場合がございますので、あらかじめご了承ください。

10. 駐車場

京王プラザホテルの有料駐車場には限りがありますので、可能な限り公共交通機関でお越しください。

11. 録音と写真撮影

許可のない会場内での録音および写真・ビデオ撮影は、フラッシュ使用の有無にかかわらず、固くお断りいたします。ただし、日本整形外科学会・学術集会主催校・海外対応学会および主催企業が、会期中に会場内の写真・映像・音声を記録し、後日、教育や広報などのために、学会誌・ウェブ・冊子などの媒体上で使用場合があります。参加者各位におかれましては、あらかじめご了承ください。

12. 携帯電話や時計のアラームなど

会場内では、携帯電話(スマートフォン)をマナーモードに設定してください。

13. 服装

クールビズでお越しくください。

14. 会場内 Wi-Fi 環境について

会期中は、京王プラザホテルのホワイエと会場内で Wi-Fi(無線 LAN)がご利用になれます。接続先名、パスワードについては、当日ご案内いたします。

II. 座長の皆様へ

- (1) 第1～第6会場で開催のセッションの座長は、担当セッション開始時刻の10分前までに、会場内の次座長席にお着きください。
ポスター発表の座長は、担当セッション開始時刻の10分前までに、ポスター会場内に設置のポスター座長受付にお立ち寄りください。
- (2) 進行は時間厳守をお願いいたします。

Ⅲ. 発表者の皆様へ

学会発表では患者のプライバシーを重視し、平成16年12月1日付けの会告(日整会誌78巻12号996-997頁,2004年)に記載された内容に準拠してください。

また、発表スライド・ポスターで必ず利益相反(COI)の開示をお願いいたします。

1. 発表形式

セッションカテゴリー	現地開催	Live 配信	オンデマンド配信
特別講演、招待講演、シンポジウム、 パネルディスカッション、教育研修講演、 Jaffeのトライアングルセミナー	○	×	○*
ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナー、 モーニングセミナー	○	×	△ (一部配信予定)
症例検討会	○	○	×
主題、一般口演、ポスター発表	○	×	×
一般口演(Bone Tumor Club)	○	○	×
第64回日整会骨・軟部腫瘍特別研修会	○	×	○
第33回日整会研修指導者講習会	○	×	○

※発表者のご都合により、オンデマンド配信されない講演もございますので、あらかじめご了承ください。

2. 口演発表の皆様へ

(1) 発表時間

1) 発表時間

主題発表：発表7分、質疑3分

一般口演：発表3分、質疑2分

2) 発表時間終了の1分前に黄ランプ、終了時に赤ランプにてお知らせいたします。必ず発表時間を厳守してください。

3) 会場左手前方に次演者席を設けますので、前演者が登壇されましたら次演者席にお着きください。

4) 発表方法

①口演発表は、PCによる発表(1面)のみです。発表中の画像操作は、演台に置かれたモニター・マウス・キーボードを使用し、ご自身で操作して画面を進めてください。

②スライドは原則として**英語**でお願いいたします。スライドの枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するようにご配慮ください。

5) 各会場のスライド比率

16:9となります。

6) PCセンターの時間・場所

日 時：7月13日(木) 7:20～17:00

7月14日(金) 7:00～16:40

場 所：京王プラザホテル 本館4階 花Aホワイエ

・PCセンターにて、受付・試写をお済ませください。

・発表データは、CD-RまたはUSBフラッシュメモリーでご持参いただくか、ご自身の

PCをお持ちください。特にプレゼンテーションに動画などを含まれる方や Macintosh をご利用の方は、パソコン本体をお持ち込みください。

【発表データを持ち込まれる場合】

- ①会場に用意しているパソコンの OS は Windows 10 です。
- ②アプリケーションは、Microsoft PowerPoint Windows 2010/2013/2016 です。
- ③データを持参される場合は、CD-R または USB フラッシュメモリーとしてください。
MO などそのほかのメディアには対応していません。
- ④特殊なフォントを使用されますと代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。フォントは Windows 10 標準のものをご使用ください。
- ⑤動画を使用される場合は、Windows 10(OS)および Windows Media Player 12 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください(動画ファイルは WMV 形式を推奨します)。
- ⑥発表 60 分前までに「PCセンター」で受付をお済ませください。
- ⑦「発表者ツール」は使用できません。

【PCを持ち込まれる場合】

- ①発表 60 分前までに「PCセンター」で、動作チェックをお済ませください。
- ②発表 30 分前までに、会場内演者席付近の「PC オペレーターデスク」までご持参ください。
- ③電源アダプターおよび外部出力用に特殊なコネクタが必要な場合はそのコネクタを必ずご持参ください(会場にはミニ D-sub15pin のモニター出力端子のみ用意いたします)。
- ④スクリーンセーバーならびに省電力設定は解除してください。
- ⑤スムーズな進行のために「発表者ツール」の使用はお控えください。



3. ポスター発表の皆様へ

(1) 発表時間、会場

ポスター発表：発表 3 分、質疑 2 分

ポスター会場：京王プラザホテル 本館 4 階 花 ABC

7 月 13 日(木)	13 : 10 ~ 14 : 40	P01-1 ~ 6, P02-1 ~ 6, P03-1 ~ 5 P07-1 ~ 6, P08-1 ~ 6, P09-1 ~ 6
	14 : 50 ~ 16 : 30	P04-1 ~ 6, P05-1 ~ 7, P06-1 ~ 7 P10-1 ~ 6, P11-1 ~ 6, P12-1 ~ 7
7 月 14 日(金)	13 : 10 ~ 14 : 45	P13-1 ~ 7, P14-1 ~ 6, P15-1 ~ 6 P19-1 ~ 6, P20-1 ~ 6, P21-1 ~ 7
	14 : 55 ~ 16 : 35	P16-1 ~ 7, P17-1 ~ 6, P18-1 ~ 6 P22-1 ~ 7, P23-1 ~ 6, P24-1 ~ 7

(2) 展示方法

展示用ボードに演題番号を掲示いたしますので、該当箇所にポスターを貼り付けてください(下図参照)。

(3) 貼付・撤去

貼付日時：7月13日(木) 8:30～9:30

撤去日時：7月14日(金) 17:00～18:00

※時間内に撤去されなかった場合は、事務局にて撤去・処分させていただきます。

(4) 演題発表用ボード

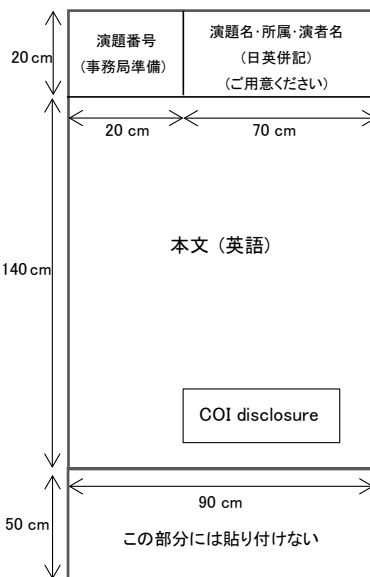
①貼付有効スペースは縦140cm、横90cmです。演題番号は事務局で用意します(縦20cm、横20cm)。

②演題名、所属および演者名は各自ご用意ください(縦20cm、横70cm)。

③演題名、所属および演者名は**日英併記**にしてください。

④本文は、原則、**英語**でご用意ください。

⑤ボードには押しピンで貼り付けてください。押しピンは会場内に用意しております。セロテープや糊による貼り付けはご遠慮ください。見やすい展示を心がけてください。



演題発表用ボード

IV. 教育研修単位を取得される皆様へ

(1) 単位取得は有料です(1単位1,000円)。

(2) 本学術集会において教育研修単位を取得できる講演は、特別講演、招待講演、教育研修講演、Jaffeのトライアングルセミナー、ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナー、モーニングセミナーです。現地参加での取得可能単位数の上限は、合計14単位です。同時間帯に開催する講演は、いずれか1単位のみ取得可能です。現地開催後、オンデマンド配信期間中の取得可能単位数の上限は、合計8単位です。上限単位には、研修指導者講習会、骨・軟部腫瘍特別研修会の単位は含まれません。現地、オンデマンドの両方で視聴した場合でも、最大取得可能単位数は14単位です。また、オンデマンドの最大取得可能単位数は8単位です。

(3) 取得可能単位数について

	骨・軟部腫瘍 学術集会 参加単位	骨・軟部腫瘍学術集会での受講により 取得できる最大単位数		
		現地受講	オンデマンド配信 での受講	ハイブリッド受講 (現地+オンデマンド)
専門医認定資格を得るための 研修期間の会員	—	14 単位	8 単位	14 単位 (オンデマンド配信で の最大 8 単位を含む)
日本専門医機構認定 整形外科専門医	3 単位			

(4) 教育研修単位取得講演の受講手続きについて

〈現地受講の場合〉

学術集会ホームページより単位申込画面にお進みいただき、手続きをお取りください。ただし、規定の人数に達した場合、入場できないことがありますのでご了承ください。

受講にあたって会員の方は、IC 会員カードが必要となりますので、必ずご持参ください。IC 会員カードをお持ちでない方またはお忘れの方は、当日、総合受付のスタッフにお申し出ください。

講演開始 10 分前から、講演開始 10 分後までに IC 会員カードを講演会場入口のカード読み取り機にかざして出席登録を行ってください。10 分を過ぎて受講手続きが完了していない場合、途中退場された場合には単位取得はできませんのでご注意ください。

〈オンデマンド配信受講の場合〉

- ・学術集会ホームページより受講手続きをお済ませください。
- ・安定したインターネット環境でのご参加をお願いいたします。
- ・参加登録後にご案内する学術集会視聴サイトの該当セッションページより受講ください。セッション終了後 10 分以内に、「視聴終了」ボタンを押し、表示される設問に回答ください。設問に正解すると単位取得が認められます。
- ・現地受講とオンデマンド受講では、同一講習での単位の重複取得はできません。以下の場合、受講履歴がクリアされるため、単位取得が認められませんのでご注意ください。
 - 1) 視聴開始したあと、別のページに移動する。
 - 2) ブラウザの「戻る」ボタンで戻る。
 - 3) ブラウザを閉じる。

(5) オンデマンド配信セッション教育研修単位の取得について

【不正受講の禁止等】

学術総会等における講演その他の単位を申請する教育研修の受講は、参加者が高度な学識と技能を習得するために必要なものです。さらに、教育研修単位として申請をされている場合は、わが国における専門医制度の運営の基盤となるものです。

オンデマンドプログラムを受講する際に閲覧する動画が「早送り」をされたり、オンデマンド配信セッションの受講時に同じ時間帯に複数の端末等で再生がされた場合は、記録している「ログ」をもとに、不正受講が行われたと判断します。不正受講は、学術集会等の意義を毀損するとともに、医師としての資質に重大な疑いを生じさせ、専門医制度の円滑な運営に支障を生じさせる行為です。不正受講をした会員に対しては、単位の不認定は

当然として、厳正に対処します。絶対におやめください。

なお、一旦教育研修単位の申請をされた以上は、支払われた受講手続費用は返金しません。

【不正受講とみなされること】

1. 講演の初回視聴をスキップ(早送り)してe テスティングに合格して単位申請すること。
2. 複数のPC・タブレット等で同時に視聴を行いe テスティングに合格して単位申請すること。
3. 複数のブラウザやタブを用いて同時に視聴を行いe テスティングに合格して単位申請をすること。
4. 視聴前にe テスティングの設問画面にアクセスして解答すること。
5. 複数講演を同時に受講開始しておき、追って順番に視聴すること。
6. 視聴後、時間が経過してからまとめて解答すること。
7. 他人に視聴あるいはe テスティングを委託して単位申請すること。
8. その他、本学会、教育研修委員会が不正と判断すること。

【不正行為の予防のために】

- ・e テスティング合格後の単位申請について

講演をすべて視聴した後に、すみやかに設問に解答して、正解(共通講習では80%以上)の場合に限り、申請後に単位が付与されます。

- ・e テスティング解答開始までの時間制限

講演の視聴修了後、10分以内に設問の解答を開始した場合に単位申請を認めます。視聴終了後10分を超えた時間が経過してe テスティングの解答を開始した場合の単位申請は認めません。

- ・e テスティング解答時間の時間制限

解答時間には制限を設けます(領域講習(設問1題、5択形式)は30分以内、共通講習(設問5題、5択形式)は60分以内)。視聴後、「視聴終了」ボタンをクリックしたら、すぐに回答を始めてください。一度クリックされますと取消しができませんので、制限時間内に必ず回答してください。超過した場合、理由の如何を問わず単位取得は認められません。

- ・初回の早送りや視聴時間の短縮をした聴講による単位申請を認めません。
- ・複数講演の同時視聴あるいはローディングした聴講による単位申請は認めません。
- ・不正受講と認定された場合でも返金はいたしません。
- ・オンデマンド配信の一時停止機能の時間制限

聴講時に一時停止を認めます。ただし、一時停止の上限は累計(停止回数は問わない)で30分とし、それを超えた場合には再受講をしなければなりません。

【特例措置】

子育て中の医師については、特例措置を設けます。申請は、学会ホームページから『特例措置希望届』をダウンロードし、必要事項を記入の上、母子保健手帳の表紙と1ページ目の写しあるいは障害者手帳の写しと共に日本整形外科学会事務局あてにメールまたは郵送することで行ってください。審査後認可された医師に限り、解答時間開始および解答時間の時間制限、一時停止時間の上限を設けません。

特例措置期間は1年間としますが、再申請により延長を可能とします。なお、母子手帳の「子の氏名」部分は伏せてください。また、健常児の特例措置の適用は、未就学児のみとします。

(6) 研修受講履歴の確認について

- ・骨・軟部腫瘍学術集会オンデマンド配信期間終了後に取得単位が反映されます。詳細な反映時期は未定のため、決まり次第学術集会ホームページでお知らせします。日整会ホームページの会員専用ページの「資格関連の単位振替システム」で単位取得状況をお確かめください。
- ・取得した単位で、複数の必須分野等が認定されている場合、自動的に小さい方の分野番号として登録されます。

N1, N3, R が認定されている場合、自動的に N1 になります。N3 や R の単位として登録したい場合は後日「単位振替システム」を使って変更してください。なお、受講された単位が取得可能単位数を超過した場合や同一時間帯での複数受講記録がある場合は過誤データとなりますので、「単位振替システム」で超過分などの削除を行ってください。単位反映後 3 カ月以内にご自身で訂正されなかった場合には一定のルールに従って、機械的に削除されますのでご注意ください。

(7) 骨・軟部腫瘍学術集会参加単位の取得

骨・軟部学術集会参加単位は、オンデマンド配信期間終了後に、参加登録情報に基づいて自動的に登録されます。整形外科専門医の学会参加単位は 5 年間で 6 単位まで認められます。

(8) 研修手帳貼付用の受講シールの発行

研修手帳貼付用の受講シールの発行は、平成 27 年 1 月から開始された単位取得のデジタル化により廃止いたしました。演題名を含む受講記録が日本整形外科学会ホームページ会員専用ページの「会員マイページ」に表示されます。未専門医の方は、専門医申請の際には、ご自身の単位取得履歴一覧をプリントアウトして他の必要書類と一緒にご提出ください。

V. 第 64 回 日本整形外科学会骨・軟部腫瘍特別研修会開催について

本学術集会において、骨・軟部腫瘍取扱いについての特別研修会を以下の要領で開催いたします。この研修会の 2 つの講演を受講すると整形外科専門医試験の受験申請に必要な腫瘍の単位 2 単位が取得できます。

内 容 : 1. 「骨転移の診断と治療」

講師 白井寿治(京都府立医科大学整形外科学教室)

2. 「軟部腫瘍の診断と治療」

講師 中谷文彦(国立がん研究センター東病院骨軟部腫瘍科)

日 時 : 7 月 14 日(金) 16:00 ~ 18:00

会 場 : 第 1 会場(京王プラザホテル 南館 5 階 エミネス)

対 象 : 未整形外科専門医(今後、整形外科専門医試験を受験予定の方)

定 員 : 670 名

受講方法 : 骨・軟部腫瘍特別研修会の受講には、本学術集会の参加登録が必要です。

< 現地受講の場合 >

参加登録後、定刻までにご来場ください。遅刻・早退は認められません。

< オンデマンド受講の場合 >

参加登録後、オンデマンド配信サイトからご視聴ください。

Ⅵ. 第33回 日本整形外科学会研修指導者講習会開催について

- 内 容 : 1. 「整形外科指導責任者として知っておきたい医療安全の基礎知識」
講師 浦松雅史(東京医科大学医療の質・安全管理学分野主任教授,
東京医科大学病院医療安全管理室室長)
2. 「整形外科におけるダイバーシティ&インクルージョン」
講師 山内かづ代(千葉大学大学院医学研究院地域医療教育学
特任教授)
- 日 時 : 7月14日(金) 16:00～18:00
- 会 場 : 第2会場(京王プラザホテル 南館4階 扇)
- 対 象 : 日整会認定研修施設等の指導的立場の整形外科専門医
- 定 員 : 280名
- 受講方法 : 研修指導者講習会の受講には、本学術集会の参加登録が必要です。
<現地受講の場合>
参加登録後、参加章をご着用の上、定刻の15分前にご来場ください。IC
会員カードにより出席の確認をしますので、必ずご持参ください。
<オンデマンド受講の場合>
参加登録後、オンデマンド配信サイトからご視聴ください。

Ⅶ. Best Presentation Award, Best Poster Award について

一般演題とポスター演題の査読結果をもとに、選出した候補演題は「Best Presentation Award」セッションと「Best Poster Award」セッションでご発表いただきます。当日の発表内容を座長が評価のうえ、優れた演題を「Best Presentation Award」と「Best Poster Award」として選出し、閉会式で表彰します。

【Best Presentation Award】

日 時 : 7月13日(木) 14:20～15:20
会 場 : 第4会場(京王プラザホテル 本館4階 花D)

【Best Poster Award】

日 時 : 7月13日(木) 13:10～14:10
会 場 : 第4会場(京王プラザホテル 本館4階 花D)

【表彰式(閉会式)】

日 時 : 7月14日(金) 18:00～18:10
会 場 : 第1会場(京王プラザホテル 南館5階 エミネンス)

Award 候補演題一覧

Best Presentation Award 候補演題

演題番号	氏名	所属	演題名
1-4-BO-1	松岡 正剛	北大大学院整形	四肢原発非円形細胞肉腫において外科的切除を行わない症例の生存解析 —米国 SEER データベースを用いた研究—
1-4-BO-2	三輪 真嗣	金沢大学院整形	軟部肉腫術後感染の危険因子とスコアリングシステムの考案
1-4-BO-3	斎藤 桂樹	横浜市大整形	Prognostic nutritional index の軟部肉腫の予後予測における有用性
1-4-BO-4	三浦 正敬	千葉大学院整形	骨関連事象を生じた転移性脊椎腫瘍患者における見かけ上の performance status 低下と真の performance status 低下
1-4-BO-5	青木 佑介	琉球大学院整形	メトトレキサート高度耐性骨肉腫細胞の悪性度と PI3K/AKT/mTOR および c-MYC の発現
1-4-BO-6	秋山 太郎	国立がん研究センター研究所	新規患者由来デスマイド腫瘍株 (NCC-DSM1-C1) の樹立
1-4-BO-7	戸田 雄	国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハ科	粘液線維肉腫の浸潤様式によるグループ化の意義

Best Poster Award 候補演題

演題番号	氏名	所属	演題名
1-4-BP-1	木下 英幸	千葉県がんセンター整形	PDX モデルを用いた横紋筋肉腫の腫瘍進展におけるレドックス制御の解明
1-4-BP-2	三輪 真嗣	金沢大学院整形	液体窒素処理骨を用いた四肢再建術における処理骨生存の予後因子
1-4-BP-3	川口 健悟	九大学院形態機能病理学	高悪性度脂肪肉腫における perilipin 1 および adipophilin タンパク質発現の予後的意義
1-4-BP-4	國分 康彦	九大学院整形	腫瘍用人工膝関節置換術後中期 - 長期の患者立脚型機能評価
1-4-BP-5	岸 真五	徳洲会野崎病院附属研究所病理	Lovastatin は骨肉腫細胞特異的に CoenzymeQ 合成障害を介した mitochondria 鉄利用障害による新規の細胞死を誘導する
1-4-BP-6	西村 英樹	香川大整形	足関節周囲に発生した腱滑膜巨細胞腫の治療経験
1-4-BP-7	川口 真司	徳島大学院整形	骨・軟部肉腫に対する青色 LED による apoptotic cell death の誘導

抄録査読委員

阿江啓介	秋末敏宏	秋山達	淺沼邦洋	淺野尚文	穴澤卯圭
阿部哲士	荒木信人	家口尚	伊原公一郎	今井礼子	今西淳悟
岩田慎太郎	上田孝文	植野映子	江原茂	江森誠人	遠藤誠
大戎直人	岡本健	大幸英至	大鹿周佐	岡田恭司	生越章
尾崎敏文	小田義直	片桐浩久	鴨田博人	川井章	川島寛之
河野博隆	河本旭哉	神田浩明	菊田一貴	北川泰之	木谷彰岐
城戸顕	楠崎克之	国定俊之	熊谷謙治	五木田茶舞	五嶋孝博
小西英一	小林英介	小林寛	小柳広高	坂本昭夫	佐藤信吾
紫藤洋二	篠田裕介	下瀬省二	白石秀夫	白井寿治	白神伸之
末原義之	菅原正登	杉浦英志	杉原進介	須佐美知郎	薛宇孝
曾根美雪	高木辰哉	高木正之	武内章彦	竹中聡	竹山昌伸
多田広志	田仲和宏	田中太晶	筑紫聡	土屋弘行	當銘保則
戸口田淳也	富田雅人	鳥越知明	永井太朗	永澤博幸	中島久弥
中谷文彦	中西克之	永野昭仁	永野聡	中紀文	中村知樹
中山ロバート	松延知哉	西庄俊彦	西田佳弘	萩原洋子	箱崎道之
長谷川匡	畠野宏史	濱田哲矢	早川景子	林克洋	原仁美
平岡弘二	平賀博明	比留間徹	福永眞治	藤田郁夫	藤本肇彦
古矢丈雄	朴木寛弥	保坂正義	星田秀樹	堀内圭輔	松峯昭彦
松本嘉寛	眞鍋淳司	三又義訓	村田秀樹	村田博昭	村松慶一
元井亨	森井健司	森岡秀夫	矢澤康男	安田剛敏	柳川天志
山家健作	山口岳彦	山田健志	山田仁	山本哲司	山本憲男
吉田朗彦	吉田雅博	吉田行弘	米本司	渡邊拓也	渡辺みか
綿貫宗則					

(133名, 五十音順, 敬称略)

第56回 日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会 講演一覧

特別講演

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397
1	わが「夢・挑戦・実現」 ―そして未来へ―	土屋弘行	S1304	1	13日 10:50-11:50	N	14-5	007
2	骨腫瘍画像診断における個人史の試み	江原 茂	S1404		14日 10:50-11:50	N	1,5	032

招待講演

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397	
1	Advances in the molecular pathology of translation-associated sarcomas	Torsten O. Nielsen	S1327	13日	8:30-9:30	N	1,5	001	
2	Structure and function of ATP-dependent chromatin remodeling complexes in human sarcomas	Cigall Kadoch	S1327		9:40-10:40	N	1,5	004	
3	Three dimensional printing technique for reconstruction following resection of massive bone tumor	Hyun-Guy Kang	S1337		15:30-16:30	N	1,5	020	
4	Sacral tumors: The Mayo Clinic approach and experience	Peter S. Rose	S1431	4	14日	8:30-9:30	N	5,7	026
5	Importance of radiologic pathologic correlation in diagnosis and treatment of musculoskeletal neoplasms	Mark D. Murphey	S1431			9:40-10:40	N	1,5	029
6	Developing a rational approach to growth disturbance in children with bone tumors	Saminathan Suresh Nathan	S1433		13:10-14:10	N	3,5	039	
7	Treatment of pelvic tumors: from the past to the newer techniques of reconstruction	Pietro Ruggieri	S1433		14:20-15:20	N	5,11	042	

教育研修講演

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397	
1	骨転移における骨破壊と疼痛の発生機序	川島寛之	S1308	1	14:50-15:50	N	5,8	019	
2	'Hallmarks of Cancer': 肉腫の現在地	朴木寛弥	S1308		16:00-17:00	N	1,5	022	
3	骨・軟部腫瘍医への「骨転移診療のすゝめ」 ―2022年骨転移診療ガイドラインの改訂―	河野博隆	S1321	3	13日	8:30-9:30	N	5	002
4	AI によるがん治療後の再発予測 ―腫瘍形態学におけるAIの応用―	黒田雅彦	S1321			9:40-10:40	N	1,5	005
5	WHO2020年骨・軟部腫瘍分類における 病理診断と分子遺伝学的解析	小田義直	S1322		13:10-14:10	N	1,5	014	
6	パズール処理骨の歴史と今後の展望	眞鍋 淳	S1405	1	14日	13:10-14:10	N	1,5	040
7	骨・軟部腫瘍患者に対する妊孕性温存	高江正道	S1405			14:20-15:20	N	1,5	043
8	骨・軟部腫瘍の診断と治療 ―われわれはどこから来てどこに向かうのか―	松峯昭彦	S1407	2	8:30-9:30	N	1,5	027	

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397	
9	骨転移の予後予測 —その変遷と臨床応用—	片桐浩久	S1407	2	14日	N	1,5	030	
10	骨・軟部腫瘍診療における3つの要諦	西田佳弘	S1412	2		14:50-15:50	N	1,5	045
11	がん患者と医療者の対話を通じた支持・ 緩和・心のケア法の開発とその社会実装	内富庸介	S1434	4		15:30-16:30	N	1,5	046
12	脊椎転移に対するinterventional radiology (IVR:画像下治療)	齋藤博哉	S1434			16:40-17:40	N,SS	1,7	047

シンポジウム

No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時	
1	骨・軟部腫瘍の教育と専門医育成	松峯昭彦, 箱崎道之	S1301-03	1	8:30-10:00	
2	骨・軟部腫瘍領域におけるゲノム医療の 現状と未来	末原義之, 小林英介	S1305-07		13日	13:10-14:40
3	これからの生物学的再建	山本憲男, 谷澤泰介	S1324-26	3	15:30-17:00	
4	骨修飾剤の功罪	五嶋孝博, 堀内圭輔	S1401-03	1	8:30-10:00	
5	上肢悪性骨・軟部腫瘍の再建術:課題と対 策	伊原公一郎, 筑紫 聡	S1409-11	2	14日	13:10-14:40
6	小児骨・軟部腫瘍の治療:進歩と課題	吉田行弘, 米本 司	S1424-26	3	14:50-16:20	

パネルディスカッション

No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時	
1	がんロコモのこれから	杉浦英志, 篠田裕介	S1309-11	2	8:30-10:00	
2	骨・軟部腫瘍に対する重粒子線療法の現状と 課題	比留間徹, 今井礼子	S1313-15		13日	13:10-14:40
3	Pandemic下の骨・軟部腫瘍医療	森井健司, 岩田慎太郎	S1355-57	5	15:30-17:00	
4	骨転移とどう向き合うか	高木辰哉, 原 仁美	S1421-23	3	14日	13:10-14:40

Jaffeのトライアングルセミナー

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397	
1	骨腫瘍の画像診断	小黒草太	S1358	6	8:30-9:30	N	1,5	003	
2	骨・軟部腫瘍における放射線科医の使い道	植野映子	S1358		13日	9:40-10:40	N	1,5	006
3	マイクロサージャリーを骨・軟部腫瘍外科へ	村松慶一	S1360		13:10-14:10	N	5,10	015	
4	切除縁獲得の考え方 —最新の知見から—	阿江啓介	S1361		15:30-16:30	N	1,5	021	
5	処理骨による機能再建:過去と未来	五木田茶舞	S1469	14日	8:30-9:30	N	1,5	028	

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397	
6	軟部腫瘍の病理診断 —形態像から遺伝子異常まで—	元井 亨	S1469	6	14日	9:40-10:40	N	1,5	031
7	骨・軟部腫瘍のゲノム診断 —多業種・異業種目線より—	末原義之	S1471						
8	Jaffe's triangle を重視した骨腫瘍診断	山口岳彦	S1471						
9	骨・軟部腫瘍の化学療法の基本的考え方	阿部哲士	S1478						

ランチョンセミナー

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397				
1	骨・軟部腫瘍および転移性骨腫瘍に対する mega-prosthesis を用いた関節機能再建術 —本邦における GMRS 下肢人工関節システムの中長期成績—	阿江啓介	S1304	1	13日	12:00-13:00	N	5	009			
2	腫瘍用人工関節 —残された課題—	津田祐輔	S1312	2						N,Re	5,13	010
3	The future of soft tissue and bone tumour classification: What can you expect from your pathologist?	Daniel Baunhoer	S1322	3						N	1,5	011
4	骨粗鬆症や骨痛の日常診療に潜む腫瘍性骨軟化症を見つけ出す —血中リン濃度測定の重要性—	亀田 啓	S1328	4						N	1,4	012
5	下肢骨欠損に対する腫瘍用人工関節・人工骨幹置換のこれまでとこれから	今西淳悟	S1350	5						N	11,12	013
6	多発骨病変を伴った患者に潜む低ホスファターゼ症 —ALP低値は要注意— 低ホスファターゼ症における早期診断の重要性 —典型的な症状を持たない低ホスファターゼ症について—	村田博昭 高橋有希	S1359	6						N	1,4	008
7	がん治療関連骨減少症(CTIBL)を知ろう！ —がん時代の整形外科の基礎知識—	河野博隆	S1404	1	14日	12:00-13:00	N	4,5	033			
8	薬剤関連骨壊死のポジションペーパー 2023	岸本裕充	S1408	2						N	1,4	034
9	がんの運動器診療 —がんと併存する運動器疾患の疼痛管理を含めて—	高木辰哉	S1420	3						N,Re	5,13	035
10	脊椎転移に対する根治的手術 —骨粗鬆症性椎体骨折と病的骨折の鑑別—	村上英樹	S1432	4						N,SS	4,7	036
11	骨・軟部腫瘍手術の周術期感染対策	森井健司	S1447	5						N	5,6	037
12	脊椎感染・脊椎転移に対する低侵襲脊椎手術	船尾陽生	S1470	6						N,SS	6,7	038

アフタヌーンセミナー

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397
1	進行期軟部肉腫に対するトラベクテジンの 使い方 —Pearls and pitfalls—	岩田慎太郎	S1323	3	13日 14:20-15:20	N	5	016
2	若手整形外科医のための上肢の外科的 解剖	稲垣克記	S1354	5		N	10	017
3	腫瘍症例に対するリバーズ型人工肩関節の 適応と今後の展望	西田佳弘	S1360	6		N,Re	5,9	018

モーニングセミナー

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 種別	必須 分野	認定番号 23-0397
1	当院の悪性骨・軟部腫瘍に対する治療戦略 —県唯一の骨・軟部腫瘍対応可能施設として—	菊田一貴	S1406	2	14日 7:20-8:20	N	5	023
2	Evolution of prostheses in musculoskeletal oncology	Pietro Ruggieri	S1413	3		N,Re	5,13	024
3	リバーズ型人工肩関節置換術 —上腕骨近 位部腫瘍への応用—	柴山一洋	S1430	4		N,Re	5,9	025

特別セッション

No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時
1	症例検討会	鳥越知明, 久岡正典, 常陸 真	S1319-20	2	13日 17:10-19:10

日整会認定教育研修 受講取得単位 (認定単位種別)

N: 日整会専門医単位 S: スポーツ単位 R: リウマチ医単位
SS: 脊椎脊髄病医単位 Re: 運動器リハビリテーション医単位

日整会認定教育研修 受講必須分野 (専門医必須14分野)

- 1 整形外科基礎科学
 - 2 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む)
 - 3 小児整形外科疾患 (先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く)
 - 4 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む)
 - 5 骨・軟部腫瘍
 - 6 リウマチ性疾患, 感染症
 - 7 脊椎・脊髄疾患
 - 8 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む)
 - 9 肩甲帯・肩・肘関節疾患
 - 10 手関節・手疾患 (外傷を含む)
 - 11 骨盤・股関節疾患
 - 12 膝・足関節・足疾患
 - 13 リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む)
 - 14-1 医療安全
 - 14-2 感染対策
 - 14-3 医療倫理
 - 14-4 その他の共通講習
 - 14-5 1～13に当てはまらない領域講習
-

令和5(2023)年7月13日(木)

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
第1会場 南館5F エミネンス	20 開会式	30 シンポジウム1 骨・軟部腫瘍の教育と専門医育成 1-1-SY01-1~6 S1301~03	00	50 特別講演1 土屋弘行 1-1-SL01-1 S1304 (4)~5	50 00	00 ランチョンセミナー1 阿江啓介 1-1-LS01-1 S1304 (5)
第2会場 南館4F 扇		30 パネルディスカッション1 がん口コモのこれから 1-2-PD1-1~6 S1309~11				ランチョンセミナー2 津田祐輔 1-2-LS02-1 S1312 (5)(8)Re
第3会場 南館4F 錦		30 教育研修講演3 河野博隆 1-3-EL03-1 S1321 (5)	40 教育研修講演4 黒田雅彦 1-3-EL04-1 S1321 (1)5			ランチョンセミナー3 Daniel Baunhoer 1-3-LS03-1 S1322 (1)5
第4会場 本館4F 花		招待講演1 Torsten O. Nielsen 1-4-IL01-1 S1327 (1)5	招待講演2 Cigall Kadoch 1-4-IL02-1 S1327 (1)5			ランチョンセミナー4 亀田 啓 1-4-LS04-1 S1328 (1)4
第5会場 南館3F グレース		一般口演2 良性骨腫瘍 1-5-FP02-1~12 S1338~43	一般口演3 中間群骨腫瘍 1-5-FP03-1~12 S1344~49			ランチョンセミナー5 今西淳悟 1-5-LS05-1 S1350 (1)(12)
第6会場 本館42F 高尾		Jaffeのトライアングル セミナー1 小黒草太 1-6-JT01-1 S1358 (1)5	Jaffeのトライアングル セミナー2 植野映子 1-6-JT02-1 S1358 (1)5			ランチョンセミナー6 村田博昭, 高橋有希 1-6-LS06-1~2 S1359 (1)4
ポスター会場 本館4F 花ABC		ポスター貼付		ポスター閲覧		

令和5(2023)年7月14日(金)

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
第1会場 南館5F エミネンス		30	シンポジウム4 骨修飾剤の功罪 2-1-SY04-1~6 S1401~03	00	50 特別講演2 江原 茂 2-1-SL02-1 S1404 (1)5	50
第2会場 南館4F 扇	20 モーニングセミナー1 菊田一貴 2-2-MS01-1 S1406 (5)	20	教育研修講演8 松峯昭彦 2-2-EL08-1 S1407 (1)5	30 40	教育研修講演9 片桐浩久 2-2-EL09-1 S1407 (1)5	
第3会場 南館4F 錦	モーニングセミナー2 Pietro Ruggieri 2-3-MS02-1 S1413 (5)(8)Re		主題2 進行期の骨軟部腫瘍 の治療 2-3-M02-1~6 S1414~16		主題3 骨転移の治療2 2-3-M03-1~6 S1417~19	
第4会場 本館4F 花	モーニングセミナー3 柴山一洋 2-4-MS03-1 S1430 (5)(9)Re		招待講演4 Peter S. Rose 2-4-IL04-1 S1431 (5)(7)		招待講演5 Mark D. Murphey 2-4-IL05-1 S1431 (1)5	
第5会場 南館3F グレース			一般口演4 悪性骨腫瘍1 2-5-FP04-1~11 S1435~40		一般口演5 悪性骨腫瘍2 2-5-FP05-1~12 S1441~46	
第6会場 本館42F 高尾			Jaffeのトライアングル セミナー5 五木田茶舞 2-5-JT05-1 S1469 (1)5		Jaffeのトライアングル セミナー6 元井 亨 2-6-JT06-1 S1469 (1)5	
ポスター会場 本館4F 花ABC	20				ポスター閲覧	

14:00		15:00		16:00		17:00		18:00		19:00	
10	シンポジウム 2 骨・軟部腫瘍領域における ゲノム医療の現状と未来 1-1-SY02-1~6 S1305~07	40	50	50	00	00					
			教育研修講演 1 川島寛之 1-1-EL01-1 S1308 ⑤⑧			教育研修講演 2 朴木寛亮 1-1-EL02-1 S1308 ①⑤					
	パネルディスカッション 2 骨・軟部腫瘍に対する 重粒子線療法の実状と課題 1-2-PD2-1~6 S1313~15			一般口演 1 第69回 日本骨軟部腫瘍研究会 (Bone Tumor Club) 1-2-FP1-1~6 S1316~18		50	10	症例検討会 1-2-CC-1~4 S1319~20			10
	教育研修講演 5 小田義直 1-3-EL05-1 S1322 ①⑤	10	20	20	30	シンポジウム 3 これからの生物学的再建 1-3-SY03-1~6 S1324~26					
	Best Poster Award 1-4-BP 1~7 S1329~32		Best Presentation Award 1-4-BO 1~7 S1333~36			30	招待講演 3 Hyun-Guy Kang 1-4-IL3-1 S1337 ①⑤				
	主題 1 骨転移の治療1 1-5-M01-1~6 S1351~53		アフタヌーンセミナー 2 稲垣克記 1-5-A502-1 S1354 ⑩			パネルディスカッション 3 Pandemic 下の骨・軟部腫瘍医療 1-5-PD03-1~6 S1355~57					
	Jaffeのトライアングル セミナー 3 村松慶一 1-6-JT03-1 S1360 ⑤⑩		アフタヌーンセミナー 3 西田佳弘 1-6-A503-1 S1360 ⑤⑨ Re			Jaffeのトライアングル セミナー 4 阿江啓介 1-6-JT04-1 S1361 ①⑤					
ポスター発表						ポスター閲覧					

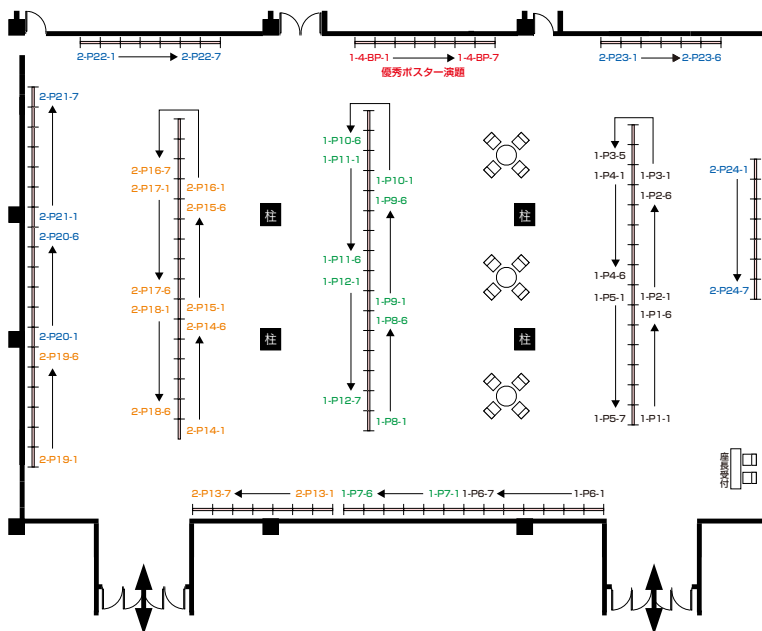
13:00		14:00		15:00		16:00		17:00		18:00	
00	ランチョンセミナー 7 河野博隆 2-1-LS07-1 S1404 ④⑤	10	20	20	00	第64回 日整会骨・軟部腫瘍特別研修会					00
			教育研修講演 6 眞鍋 淳 2-1-EL06-1 S1405 ①⑤			教育研修講演 7 高江正道 2-1-EL07-1 S1405 ①⑤					開 会 式
	ランチョンセミナー 8 岸本裕充 2-2-LS08-1 S1408 ①④		シンポジウム 5 上肢悪性骨・軟部腫瘍の再建術： 課題と対策 2-2-SY05-1~6 S1409~11	40	50	50	教育研修講演 10 西田佳弘 2-2-EL10-1 S1412 ①⑤				第33回 日整会研修指導者講習会
	ランチョンセミナー 9 高木辰哉 2-3-LS09-1 S1420 ⑤⑬ Re		パネルディスカッション 4 骨転移とどう向き合うか 2-3-PD04-1~6 S1421~23			シンポジウム 6 小児骨・軟部腫瘍の治療： 進歩と課題 2-3-SY06-1~6 S1424~26	20	30	主題 4 新たな薬物療法 2-3-M04-1~6 S1427~29		30
	ランチョンセミナー 10 村上英樹 2-4-LS10-1 S1432 ④⑦ SS		招待講演 6 Saminathan Suresh Nathan 2-4-IL06-1 S1433 ③⑤	10	20	20	30	教育研修講演 11 内書篤介 2-4-EL11-1 S1434 ①⑤		40	40
			招待講演 7 Pietro Ruggieri 2-4-IL07-1 S1433 ⑤⑪			教育研修講演 12 齋藤博哉 2-4-EL12-1 S1434 ①⑦ SS					
	ランチョンセミナー 11 森井健司 2-5-LS11-1 S1447 ⑤⑥		一般口演 6 基礎・その他 2-5-FP06-1~12 S1448~53			一般口演 7 悪性軟部腫瘍 1 2-5-FP07-1~12 S1454~59			主題 5 術後合併症対策 2-5-M05-1~6 S1460~62		一般口演 8 悪性軟部腫瘍 2 2-5-FP08-1~12 S1463~68
	ランチョンセミナー 12 船尾陽生 2-6-LS12-1 S1470 ⑥⑦ SS		Jaffeのトライアングル セミナー 7 末原義之 2-6-JT07-1 S1471 ①⑤			Jaffeのトライアングル セミナー 8 山口岳彦 2-6-JT08-1 S1471 ①⑤			一般口演 9 転移性骨腫瘍 2-6-FP09-1~12 S1472~77		Jaffeのトライアングル セミナー 9 阿部哲士 2-6-JT09-1 S1478 ①⑤
ポスター閲覧		ポスター発表				35		00	00		00
						ポスター 閲覧		ポスター 撤去			

1日目 2023年7月13日(木)

		13:10-13:40	13:40-14:10	14:10-14:40	14:50-15:20	15:20-15:50	15:50-16:30
ポスター会場	本館4F	ポスター1 良性骨腫瘍1 S1362~64	ポスター2 良性骨腫瘍2 S1365~67	ポスター3 良性骨腫瘍・ 腫瘍類似疾患 S1368~70	ポスター4 良性軟部腫瘍1 S1371~73	ポスター5 良性軟部腫瘍2 S1374~77	ポスター6 悪性軟部腫瘍1 S1378~81
	花ABC	ポスター7 悪性骨腫瘍1 S1382~84	ポスター8 悪性骨腫瘍2 S1385~87	ポスター9 転移性腫瘍 (骨および軟部) 1 S1388~90	ポスター10 転移性腫瘍 (骨および軟部) 2 S1391~93	ポスター11 転移性腫瘍 (骨および軟部) 3 S1394~96	ポスター12 腫瘍類似病変 S1397~1400

2日目 2023年7月14日(金)

		13:10-13:45	13:45-14:15	14:15-14:45	14:55-15:30	15:30-16:00	16:00-16:35
ポスター会場	本館4F	ポスター13 悪性軟部腫瘍2 S1479~82	ポスター14 悪性軟部腫瘍3 S1483~85	ポスター15 悪性軟部腫瘍4 S1486~88	ポスター16 悪性軟部腫瘍5 S1489~92	ポスター17 悪性軟部腫瘍6 S1493~95	ポスター18 悪性軟部腫瘍7 S1496~98
	花ABC	ポスター19 悪性軟部腫瘍8 S1499~1501	ポスター20 中間群軟部腫瘍 S1502~04	ポスター21 合併症・感染 S1505~08	ポスター22 治療関連・その他1 S1509~12	ポスター23 治療関連・その他2 S1513~15	ポスター24 がん教育・登録・その他 S1516~19



第56回 日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会記事

開催地 東京都

会長 西田 淳 (東京医科大学整形外科学分野)

会期 令和5年7月13日(木), 14日(金)

令和5年7月26日(水) ~ 8月31日(木) (オンデマンド配信)

第1日 7月13日(木) 第1会場

8:30 ~ 10:00 シンポジウム1
骨・軟部腫瘍の教育と専門医育成
座長 松峯 昭彦 (福井大学術研究整形)
箱崎 道之 (福島医大東白川整形)

- 1-1-SY01-1 骨・軟部腫瘍専門医育成に関する日本と海外の現状……………九大大学院整形 遠藤 誠 …S1301
- 1-1-SY01-2 超若手整形外科医の骨・軟部腫瘍診療……………佐賀大整形 戸田 雄他…S1301
- 1-1-SY01-3 骨・軟部腫瘍における基礎・トランスレーショナル研究の魅力
……………岡山大学院整形 藤原 智洋他…S1302
- 1-1-SY01-4 骨・軟部腫瘍の臨床研究の魅力……………三重大学院運動器外科 中村 知樹他…S1302
- 1-1-SY01-5 骨・軟部腫瘍の教育と専門医育成 —基礎と臨床の間で—
……………国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 小倉 浩一他…S1303
- 1-1-SY01-6 骨・軟部腫瘍医育成のためのシステム作り……………がん研有明病院 松本 誠一 …S1303

10:50 ~ 11:50 特別講演1
座長 土谷 一晃 (鴨居病院整形)

- 1-1-SL01-1 わが「夢・挑戦・実現」 —そして未来へ—……………金沢大学院整形 土屋 弘行 …S1304

12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー1
座長 矢澤 康男 (埼玉医大国際医療センター骨軟部組織腫瘍科・整形)

- 1-1-LS01-1 骨・軟部腫瘍および転移性骨腫瘍に対する mega-prosthesis を用いた
関節機能再建術 —本邦における GMRS 下肢人工関節システムの中長期成績—
……………がん研有明病院整形 阿江 啓介 …S1304

13:10 ~ 14:40 シンポジウム2
骨・軟部腫瘍領域におけるゲノム医療の現状と未来
座長 末原 義之 (かものみや整形外科)
小林 英介 (国立がん研究センター中央病院
骨軟部腫瘍・リハ科)

- 1-1-SY02-1 日米におけるがん遺伝子プロファイリング検査開発の展望
……………国立がん研究センター研究所 高阪 真路 …S1305
- 1-1-SY02-2 ゲノム情報を有効に活用するための診療体制の構築……………岡山大学院整形 中田 英二他…S1305
- 1-1-SY02-3 骨・軟部腫瘍のゲノム解析 —全エクソン解析は遺伝子パネル解析と
比較して有用か—……………慶大整形 中山ロバート他…S1306
- 1-1-SY02-4 ゲノム医療時代における骨・軟部腫瘍に対する免疫療法の展望…札幌大病理1 塚原 智英 …S1306
- 1-1-SY02-5 骨・軟部腫瘍における RNA パネルの活用……………東大大学院整形 小林 寛 …S1307
- 1-1-SY02-6 Current status and future prospects of genomic medicine for pediatric and AYA
cancers: Bone & soft tissue tumors……………National Cancer Center Hosp. Kayoko Tao, et al…S1307

14:50 ~ 15:50 教育研修講演1
座長 田仲 和宏 (大分大先進医療科学科)

- 1-1-EL01-1 骨転移における骨破壊と疼痛の発生機序……………新潟大学院整形 川島 寛之 …S1308

16:00～17:00 教育研修講演2 座長 西田 佳弘 (名大病院リハ科)

1-1-EL02-1 'Hallmarks of Cancer': 肉腫の現在地……………奈良医大整形 朴木 寛弥 …S1308

第1日 7月13日(木) 第2会場

8:30～10:00 パネルディスカッション1
がん口コモのこれから 座長 杉浦 英志 (名大保健学科)
篠田 裕介 (埼玉医大リハ科)

1-2-PD01-1 骨転移カンサーボードで変わったこと, 変わらなかったこと
……………JR 仙台病院整形 綿貫 宗則他…S1309

1-2-PD01-2 骨転移専門外来で変わったこと, 変わらなかったこと……………千葉大大学院整形 古矢 丈雄他…S1309

1-2-PD01-3 がん口コモに伴う転倒・転落に対する多職種へのケア……………愛知県がんセンター 吉田 雅博他…S1310

1-2-PD01-4 がん患者に対する骨粗鬆症診療……………埼玉県立がんセンター整形 小柳 広高他…S1310

1-2-PD01-5 がん患者1000人のサルコペニア診断からみたがん口コモのこれから
……………北海道がんセンターリハ科 小山内俊久他…S1311

1-2-PD01-6 がん口コモをいかに予防・改善させるか? —がん口コモのこれからの課題—
……………帝京大整形 今西 淳悟他…S1311

12:00～13:00 ランチョンセミナー2 座長 松本 誠一 (がん研究会有病病院)

1-2-LS02-1 腫瘍用人工関節 —残された課題—
……………東大附属病院整形・脊椎外科/顎口腔顔面外科 津田 祐輔 …S1312

13:10～14:40 パネルディスカッション2
骨・軟部腫瘍に対する重粒子線療法の現状と課題 座長 比留間 徹 (神奈川県立がんセンター
骨軟部腫瘍外科)
今井 礼子 (量子科学技術研究開発機構)

1-2-PD02-1 九州国際重粒子線がん治療センターでの骨・軟部腫瘍に対する重粒子線治療
……………九州国際重粒子線がん治療センター 松延 亮 …S1313

1-2-PD02-2 大阪国際がんセンターと大阪重粒子センターとの連携
……………大阪国際がんセンター整形(骨軟部腫瘍科) 竹中 聡他…S1313

1-2-PD02-3 重粒子線治療を依頼する医師からの, 適応拡大の余地に関する検討
……………医科歯科大学大学院整形 船内 雄生他…S1314

1-2-PD02-4 骨・軟部肉腫に対する重粒子線治療の適応……………千葉県がんセンター整形 米本 司他…S1314

1-2-PD02-5 照射後合併症: 病棟の現場から……………神奈川県立がんセンター看護局 シュワルツ史子他…S1315

1-2-PD02-6 山形大学医学部東日本重粒子センターにおける骨・軟部腫瘍に対する
重粒子線診療の試み……………山形大東日本重粒子センター 佐藤 啓 …S1315

14:50～16:50 一般口演1
第69回 日本骨軟部腫瘍研究会 (Bone Tumor Club) 座長 池上 政周 (都立駒込病院骨軟部腫瘍科)
小柳 広高 (埼玉県立がんセンター整形)

1-2-FP01-1 左白蓋骨腫瘍……………和歌山医大人体病理 三笠友理奈他…S1316

1-2-FP01-2 左肩巨大軟部腫瘍……………がん研有病病院病理部 山下 享子他…S1316

1-2-FP01-3 ラブドイド細胞の出現を伴う myxoid pleomorphic liposarcoma の1例
……………横浜市大・分子病理学 加藤 生真他…S1317

1-2-FP01-4 THA 術後感染による人工関節の弛みが疑われたが, 組織学的に
右大腿軟部肉腫と診断され化学療法施行後に病変が消退した1例
……………東医大整形 辻 華子他…S1317

1-2-FP01-5 左大腿骨頭-頸部の溶骨性病変……………帝京大病理 菊地 良直他…S1318

1-2-FP01-6 ACTB::GLI1 融合間葉系腫瘍の1例……………千葉県がんセンター臨床病理部 牧瀬 尚大他…S1318

17:10～19:10 症例検討会 鳥越 知明 (埼玉医大国際医療センター骨軟部組織腫瘍科・整形)
 座長 久岡 正典 (産業医大第1病理学)
 常陸 真 (東北大大学院放射線診断学分野)

- 1-2-CC-1 右大腿骨遠位部骨腫瘍の1例……………弘前大大学院整形 猿賀 達郎他…S1319
 1-2-CC-2 仙骨骨腫瘍の1例……………新潟大大学院整形 大池 直樹他…S1319
 1-2-CC-3 診断に難渋し急速に多発骨転移を来した足底部発生腫瘍
 ……………愛知県がんセンター整形 濱田 俊介他…S1320
 1-2-CC-4 右脛骨骨腫瘍の1例……………兵庫医大整形 川口 貴之他…S1320

第1日 7月13日(木) 第3会場

8:30～9:30 教育研修講演3 座長 松本 嘉寛 (九大大学院整形)

- 1-3-EL03-1 骨・軟部腫瘍医への「骨転移診療のすゝめ」
 —2022年骨転移診療ガイドラインの改訂—……………帝京大整形 河野 博隆 …S1321

9:40～10:40 教育研修講演4 座長 平賀 博明 (北海道がんセンター骨軟部腫瘍科)

- 1-3-EL04-1 AIによるがん治療後の再発予測 —腫瘍形態学におけるAIの応用—
 ……………東医大分子病理 黒田 雅彦 …S1321

12:00～13:00 ランチョンセミナー3 座長 杉浦 英志 (名大保健学科)

- 1-3-LS03-1 The future of soft tissue and bone tumour classification: What can you expect
 from your pathologist?……………Bone Tumour Reference Centre and DOESAK
 Reference Registry at the Institute of Medical Genetics and Pathology, Univ.
 Hosp. Basel, Basel, Switzerland Daniel Baunhoer …S1322

13:10～14:10 教育研修講演5 座長 生越 章 (新潟大地域医療教育センター魚沼基幹病院整形)

- 1-3-EL05-1 WHO 2020年骨・軟部腫瘍分類における病理診断と分子遺伝学的解析
 ……………九大大学院形態機能病理学 小田 義直 …S1322

14:20～15:20 アフタヌーンセミナー1 座長 松峯 昭彦 (福井大学術研院整形)

- 1-3-AS01-1 進行期軟部肉腫に対するトラベクトジンの使い方 —Pearls and pitfalls—
 ……………国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 岩田慎太郎 …S1323

15:30～17:00 シンポジウム3 座長 山本 憲男 (金沢大大学院先進運動器医療創成講座)
 これからの生物学的再建 谷澤 泰介 (がん研有明病院整形)

- 1-3-SY03-1 液体窒素処理骨を用いた生物学的再建法……………金沢大大学院整形 山本 憲男他…S1324
 1-3-SY03-2 バスツール処理骨再建の長期成績……………埼玉県立がんセンター整形 五木田茶舞他…S1324
 1-3-SY03-3 術中体外照射骨を用いた骨再建の長期成績……………新潟大大学院整形 大池 直樹他…S1325
 1-3-SY03-4 骨腫瘍に対する骨延長による再建……………金沢大大学院整形 松原 秀憲他…S1325
 1-3-SY03-5 骨・軟部腫瘍手術における血管柄付き骨移植による再建
 ……………名大大学院整形/リウマチ学 生田 国大他…S1326
 1-3-SY03-6 当院における下肢長官骨 intercalary allograft の治療成績
 ……………がん研有明病院整形 早川 景子他…S1326

第1日 7月13日(木) 第4会場

8:30 ~ 9:30 招待講演1 座長 小田 義直 (九大大学院形態機能病理学)

1-4-IL01-1 Advances in the molecular pathology of translation-associated sarcomas
 ……Dept. of Pathology, Univ. of British Columbia, Vancouver, Canada Torsten O. Nielsen …S1327

9:40 ~ 10:40 招待講演2 座長 川井 章 (国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科)

1-4-IL02-1 Structure and function of ATP-dependent chromatin remodeling complexes in
 human sarcomas ……Dana-Farber Cancer Institute and Harvard Medical
 School, Dept. of Pediatric Oncology, Boston, MA, USA Cigall Kadoch …S1327

12:00 ~ 13:00 ランチオンセミナー4 座長 平賀 博明 (北海道がんセンター骨軟部腫瘍科)

1-4-LS04-1 骨粗鬆症や骨痛の日常診療に潜む腫瘍性骨軟化症を見つけ出す
 —血中リン濃度測定の重要性— ……北大病院 亀田 啓 …S1328

13:10 ~ 14:10 Best Poster Award 座長 平岡 弘二 (久留米大整形)
 穴澤 卯圭 (東京歯科大学市川総合病院整形)

1-4-BP-1 PDXモデルを用いた横紋筋肉腫の腫瘍進展におけるレドックス制御の解明
 ……千葉県がんセンター整形 木下 英幸他…S1329

1-4-BP-2 液体窒素処理骨を用いた四肢再建術における処理骨生存の予後因子
 ……金沢大大学院整形 三輪 真嗣他…S1329

1-4-BP-3 高悪性度脂肪肉腫における perlipin 1 および adipophilin タンパク質発現の
 予後的意義 ……九大大学院形態機能病理学 川口 健悟他…S1330

1-4-BP-4 腫瘍用人工膝関節置換術後中期・長期の患者立脚型機能評価 ……九大大学院整形 國分 康彦他…S1330

1-4-BP-5 Lovastatin は骨肉腫細胞特異的に CoenzymeQ 合成障害を介した
 mitochondria 鉄利用障害による新規の細胞死を誘導する
 ……徳洲会野崎病院付属研究所病理 岸 真五他…S1331

1-4-BP-6 足関節周囲に発生した腱滑膜巨細胞腫の治療経験 ……香川大整形 西村 英樹他…S1331

1-4-BP-7 骨・軟部肉腫に対する青色LEDによる apoptotic cell death の誘導
 ……徳島大大学院整形 川口 真司他…S1332

14:20 ~ 15:20 Best Presentation Award 座長 秋山 達 (自治医大附属さいたま医療センター整形)
 国定 俊之 (岡山大運動器医療材料開発講座)

1-4-BO-1 四肢原発非円形細胞肉腫において外科的切除を行わない症例の生存解析
 —米国 SEER データベースを用いた研究— ……北大大学院整形 松岡 正剛他…S1333

1-4-BO-2 軟部肉腫術後感染の危険因子とスコアリングシステムの考察
 ……金沢大大学院整形 三輪 真嗣他…S1333

1-4-BO-3 Prognostic nutritional index の軟部肉腫の予後予測における有用性
 ……横浜市大整形 斎藤 桂樹他…S1334

1-4-BO-4 骨関連事象を生じた転移性脊椎腫瘍患者における見かけ上の performance status
 低下と真の performance status 低下 ……千葉大大学院整形 三浦 正敬他…S1334

1-4-BO-5 メトトレキサート高度耐性骨肉腫細胞の悪性度と PI3K/AKT/mTOR および
 c-MYC の発現 ……琉球大大学院整形 青木 佑介他…S1335

1-4-BO-6 新規患者由来デスマイド腫瘍株(NCC-DSM1-C1)の樹立
 ……国立がん研究センター研究所 秋山 太郎他…S1335

1-4-BO-7 粘液線維肉腫の浸潤様式によるグルーブ化の意義
 ……国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 戸田 雄他…S1336

15:30 ~ 16:30 招待講演 3

座長 麩谷 博之 (兵庫医大整形)

- 1-4-IL03-1 Three dimensional printing technique for reconstruction following resection of massive bone tumor Orthop. Oncology Clinic, National Cancer Center, Gyeonggi-do, Korea Hyun-Guy Kang, et al. ...S1337

第 1 日 7 月 13 日 (木) 第 5 会場

8:30 ~ 9:30 一般口演 2

良性骨腫瘍

座長 坂本 昭夫 (京大附属病院整形)
紫藤 洋二 (浜松医大附属病院)

- 1-5-FP02-1 小児の脛骨近位に発生した疼痛を伴う骨腫瘍に対する手術治療の検討 名古屋記念病院整形 長田 直大他...S1338
- 1-5-FP02-2 膝関節にロッキングを生じた鷺足部骨軟骨腫の 1 例 福島医大整形 園部 樹他...S1338
- 1-5-FP02-3 骨軟骨腫自然縮小と軟骨帽の厚さの関係 三重大学院運動器外科 足立 量平他...S1339
- 1-5-FP02-4 若年膝に発生した骨軟骨腫の骨折に対する治療 兵庫医大整形 麩谷 博之他...S1339
- 1-5-FP02-5 成長期 Ollier 病の手指変形に対する骨髄鏡手術 兵庫医大整形 川口 貴之他...S1340
- 1-5-FP02-6 類骨骨腫に対する CT を用いた低侵襲手術の治療成績 新潟大学院整形 寺尾 直也他...S1340
- 1-5-FP02-7 類骨骨腫に対する CT ガイド下挿入・焼灼術の臨床成績の検討 慶大整形 神尾 聡他...S1341
- 1-5-FP02-8 単発性骨嚢腫に対する elastic stable intramedullary nailing による内固定の短期成績 兵庫県立こども病院 森下 雅之他...S1341
- 1-5-FP02-9 本邦における単発性骨嚢腫の長期成績 日本骨軟部肉腫治療研究会 (JMOG) 多施設共同研究 金沢大学院整形 武内 章彦他...S1342
- 1-5-FP02-10 全国骨・軟部腫瘍登録データを用いた本邦における単発性骨嚢腫の疫学および診療実態の解析 金沢大学院整形 武内 章彦他...S1342
- 1-5-FP02-11 ビスフォスフォネート製剤を用いた骨 Paget 病の治療経験 防衛医大整形 須佐美知郎他...S1343
- 1-5-FP02-12 骨に責任病変を有する腫瘍性骨軟化症に対する挿入術の治療成績 東大大学院整形 岡嶋 晃一他...S1343

9:40 ~ 10:40 一般口演 3

中間群骨腫瘍

座長 佐藤 健二 (帝京大附属病院)
江森 誠人 (札幌医大整形)

- 1-5-FP03-1 大腿骨頭軟骨芽細胞腫 5 例の治療経験 静岡県立静岡がんセンター整形 都丸 哲平他...S1344
- 1-5-FP03-2 右脛骨遠位および右坐骨に同時に発生した骨巨細胞腫における検討 国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 石原 新他...S1344
- 1-5-FP03-3 仙骨・腸骨より発生し、有茎状の大きな骨外腫瘍を形成した骨盤骨巨細胞腫 (GCT) の治療経験 東医大茨城医療センター整形 塚西 敏則他...S1345
- 1-5-FP03-4 桃骨遠位端骨巨細胞腫再発例に対し、デノスマブ使用後 en bloc 切除し vascularized ulna transposition にて再建を行った 1 例 鹿児島大学院整形 佐々木裕美他...S1345
- 1-5-FP03-5 デノスマブ術前投与が有効だった骨巨細胞腫軟部組織再発の 1 例 宮城県立がんセンター整形 保坂 正美他...S1346
- 1-5-FP03-6 骨巨細胞腫に対する術前デノスマブ療法が破骨細胞様巨細胞とその前駆細胞集団に与える影響 九大大学院整形 大山龍之介他...S1346
- 1-5-FP03-7 切除不能な骨巨細胞腫に対するデノスマブの de-escalation 岡山大学院整形 片山 晴喜他...S1347
- 1-5-FP03-8 再発・切除不能な骨巨細胞腫に対する denosumab の治療成績 琉球大整形 大城 裕理他...S1347
- 1-5-FP03-9 寛骨白骨巨細胞腫 3 例の臨床的検討 金沢大学院整形 谷口 裕太他...S1348
- 1-5-FP03-10 膝関節周囲の骨巨細胞腫に対する挿入術後の関節症性変化の検討 名大附属病院整形 藤戸 健雄他...S1348

- 1-5-FP03-11 四肢の骨巨細胞腫に対する一塊切除後の局所再発に対する再手術後の予後
 ……奈良医大整形 増永 智哉他…S1349
- 1-5-FP03-12 関節温存が難しい骨巨細胞腫に対する術前デノスマブ療法と掻爬後の
 局所再発に対する再手術の治療成績 ……奈良医大整形 塚本 真治他…S1349

12:00～13:00 ランチョンセミナー5 座長 白井 寿治 (京府医大整形)

- 1-5-LS05-1 下肢骨欠損に対する腫瘍用人工関節・人工骨幹置換のこれまでとこれから
 ……帝京大整形 今西 淳悟 …S1350

13:10～14:10 主題1 座長 中島 久弥 (中島整形外科)
 骨転移の治療1 浦川 浩 (名大附属病院先端医療開発部)

- 1-5-M01-1 地域中核病院における骨転移診療立ち上げの経験 ……山梨県立中央病院整形 赤池 慶祐他…S1351
- 1-5-M01-2 原発不明転移性骨腫瘍を適切な治療につなげるための整形外科医の役割
 ……国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 戸田 雄他…S1351
- 1-5-M01-3 転移性脊椎腫瘍における NLR、PLR による術後早期死亡の予測について
 ……千葉県がんセンター 武田 昂典他…S1352
- 1-5-M01-4 脊椎転移手術における悪性度別手術成績比較 ……神戸大大学院整形 大西 洋輝他…S1352
- 1-5-M01-5 直近10年間の肺癌骨転移予後の推移
 ……埼玉医大国際医療センター骨軟部組織腫瘍科・整形 矢澤 康男他…S1353
- 1-5-M01-6 18F-FDG PET/CT で偽陰性を示す転移性粘液型脂肪肉腫
 ……がん研有明病院整形 有賀 茜他…S1353

14:20～15:20 アフタヌーンセミナー2 座長 川井 章 (国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科)

- 1-5-AS02-1 若手整形外科医のための上肢の外科的解剖 ……昭和大整形 稲垣 克記 …S1354

15:30～17:00 パネルディスカッション3 森井 健司 (杏林大整形)
 Pandemic 下の骨・軟部腫瘍治療 座長 岩田慎太郎 (国立がん研究センター中央病院
 骨軟部腫瘍・リハ科)

- 1-5-PD03-1 Pandemic の悪性骨・軟部腫瘍治療への影響のレビュー ……鳥取大整形 山家 健作他…S1355
- 1-5-PD03-2 Pandemic 下での肉腫治療指針に関するレビュー ……信州大運動機能学 岡本 正則他…S1355
- 1-5-PD03-3 本邦における COVID-19 パンデミックの骨・軟部腫瘍診療に対する影響
 ……国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 岩田慎太郎他…S1356
- 1-5-PD03-4 当科が経験した骨・軟部腫瘍診療での COVID-19 による影響 ……滋賀医大整形 安藤 厚生他…S1356
- 1-5-PD03-5 COVID-19 パンデミック：クラスターへの対応 ……福井大整形 田中 太晶 …S1357
- 1-5-PD03-6 Pandemic 下の骨・軟部腫瘍診療において学んだこと
 —未知の脅威への対応— ……杏林大整形 森井 健司他…S1357

第1日 7月13日(木) 第6会場

8:30～9:30 Jaffeのトライアングルセミナー1 座長 松延 知哉 (九州労災病院整形)

- 1-6-JT01-1 骨腫瘍の画像診断 ……東北大病院放射線診断科 小黒 草太 …S1358

9:40～10:40 Jaffeのトライアングルセミナー2 座長 畠野 宏史 (新潟県立がんセンター新潟病院骨軟部腫瘍・整形)

- 1-6-JT02-1 骨・軟部腫瘍における放射線科医の使い道 ……がん研有明病院 植野 映子 …S1358

12:00～13:00 ランチョンセミナー6 座長 朴木 寛弥 (奈良医大整形)

- 1-6-LS06-1 多発骨病変を伴った患者に潜む低ホスファターゼ症
—ALP 低値は要注意—……………パナソニック健康保険組合 松下記念病院 村田 博昭 …S1359
- 1-6-LS06-2 低ホスファターゼ症における早期診断の重要性
—典型的な症状を持たない低ホスファターゼ症について—……………東京歯科大学 高橋 有希 …S1359

13:10～14:10 Jaffeのトライアングルセミナー3 座長 林 克洋 (金沢大大学院地域未来医療整形)

- 1-6-JT03-1 マイクロサージャリーを骨・軟部腫瘍外科へ……………山口大大学院整形 村松 慶一 …S1360

14:20～15:20 アフタヌーンセミナー3 座長 井種 栄二 (東北労災病院)

- 1-6-AS03-1 腫瘍症例に対するリバース型人工肩関節の適応と今後の展望
……………名大附属病院リハ科 西田 佳弘 …S1360

15:30～16:30 Jaffeのトライアングルセミナー4 座長 山田 仁 (福島医大整形)

- 1-6-JT04-1 切除縁獲得の考え方 —最新の知見から—……………がん研有明病院 阿江 啓介他…S1361

第1日 7月13日(木) ポスター会場

13:10～13:40 ポスター1 良性骨腫瘍1 座長 杉原 進介 (四国がんセンター骨軟部腫瘍・整形)

- 1-P1-1 病的骨折を伴う手指内軟骨腫に対する治療成績……………東北公済病院整形 土肥 修他…S1362
- 1-P1-2 頸椎脊柱管内に発生した骨軟骨腫に対する腫瘍切除術の1例
……………国立病院機構大阪医療センター整形 石黒 博之他…S1362
- 1-P1-3 中心型軟骨性腫瘍の発生頻度 —MRI 画像を中心に—……………山口大大学院整形 岩永 隆太他…S1363
- 1-P1-4 成人の左第8肋骨に生じた Langerhans cell histiocytosis の報告
……………名古屋記念病院整形 小澤 英史他…S1363
- 1-P1-5 大腿骨軟骨芽細胞腫に対する外科的脱臼を伴う股関節前方アプローチの
治療成績:2例報告……………慶大整形 相原 佑貴他…S1364
- 1-P1-6 骨頭軟骨面からの approach を併用して治療した大腿骨頭軟骨芽細胞腫の1例
……………獨協医大整形 柴 佳奈子他…S1364

13:40～14:10 ポスター2 良性骨腫瘍2 座長 菊田 一貴 (栃木県立がんセンター骨軟部腫瘍・整形)

- 1-P2-1 外科的治療を要した大腿骨血管腫の1例……………徳島大大学院整形 土岐 俊一他…S1365
- 1-P2-2 胸椎椎体に発生した骨原発神経鞘腫の1例……………慶大整形 岩中 美聡他…S1365
- 1-P2-3 新しいリン酸カルシウム骨ペーストである Biopex-R Excellent を使い、
腫骨骨腫瘍に対して治療を行った1例……………茨城県立中央病院 三誓 徹他…S1366
- 1-P2-4 術前デノスマブ療法で膝関節内病変を可視化した骨巨細胞腫による
大腿骨遠位端病的骨折の1例……………福島医大整形 小川 到他…S1366
- 1-P2-5 股関節臼蓋関節面に生じた、嚢胞変化を伴う線維性骨異型性に対して、
手術治療を行った1例……………まつもと医療センター整形 鈴木周一郎他…S1367
- 1-P2-6 多骨性線維性骨異形成患者の長期経過……………新潟大大学院整形 大池 直樹他…S1367

14:10～14:35 ポスター3 良性骨腫瘍・腫瘍類似疾患 座長 河本 旭哉 (国際がん医療・研究センター整形)

- 1-P3-1 FGF23 関連低リン血症性骨軟化症の4例……………徳島大大学院整形 岡田 諒他…S1368

- 1-P3-2 整形外科で診断確定された Langerhans 細胞組織球症の臨床経過
兵庫県立こども病院 森下 雅之他...S1368
- 1-P3-3 画像検査で骨腫瘍を疑われ紹介になった focal periphyseal edema (FOPE) の2例
鳥取大整形 赤堀 圭一他...S1369
- 1-P3-4 下肢に発生した insufficiency fracture の臨床像と MRI 所見 獨協医大整形 大高遼太郎他...S1369
- 1-P3-5 慢性非細菌性骨髄炎(CNO)/慢性再発性多発性骨髄炎(CRMO)の治療経験
信州大運動機能学 鬼頭 宗久他...S1370

14:50 ~ 15:20 ポスター 4

良性軟部腫瘍 1

座長 渡邊 拓也 (東海大附属八王子病院整形)

- 1-P4-1 膝関節内に発生した結節性筋膜炎の1例 日野市立病院整形 阪本 碩子他...S1371
- 1-P4-2 下肢深部発生結節性筋膜炎の1例 新潟大大学院整形 宮崎 友宏他...S1371
- 1-P4-3 膝関節に隣接する大腿四頭筋に生じた筋肉内血管腫に対し膝関節内アプローチで
 関節鏡下切除を行った4症例 東京歯科大学市川総合病院整形 中村 一喜他...S1372
- 1-P4-4 当院における chronic expanding hematoma の治療経験 信州大運動機能学 出田 宏和他...S1372
- 1-P4-5 前腕掌側発生の脂肪芽腫に対して浅指屈筋腱の腱移行術を要した1例
北大大学院整形 茂木 悠平他...S1373
- 1-P4-6 脂肪腫患者の診療状況について 新潟県立がんセンター新潟病院 山岸 哲郎他...S1373

15:20 ~ 15:55 ポスター 5

良性軟部腫瘍 2

座長 市川 二郎 (山梨大附属病院総合支援部)

- 1-P5-1 神経内ガングリオンによる腓骨神経麻痺の1例 がん研有明病院 白川さくら他...S1374
- 1-P5-2 神経線維腫症1型に併発したびまん性神経線維腫に対する手術治療
新潟大地域医療教育センター・魚沼基幹病院 生越 章他...S1374
- 1-P5-3 拡張現実顕微鏡併用前後複合アプローチ手術を施行した巨大仙骨神経鞘腫の1例
徳島大大学院整形 大竹 優他...S1375
- 1-P5-4 疼痛を伴う神経鞘腫患者を対象としたタリージェの効果 札幌医大整形 江森 誠人他...S1375
- 1-P5-5 椎間関節から発生した腱滑膜巨細胞腫の4例 東邦大整形(大橋) 中山 隆之他...S1376
- 1-P5-6 全国骨・軟部腫瘍登録データを用いた本邦における腱滑膜巨細胞腫の疫学および
 診療実態の解析 金沢大大学院整形 武内 章彦他...S1376
- 1-P5-7 手の類表皮嚢胞 阪和記念病院 竹内 弘之他...S1377

15:55 ~ 16:30 ポスター 6

悪性軟部腫瘍 1

座長 三又 義訓 (岩手医大附属病院)

- 1-P6-1 軟部肉腫の診断, 悪性度分類における針生検の有用性
大阪国際がんセンター整形 角永 茂樹他...S1378
- 1-P6-2 5cm・深在性という悪性軟部腫瘍の key word は紹介医に周知されているのか
大阪公立大大学院整形 星 学他...S1378
- 1-P6-3 浅層発生悪性軟部肉腫切除後の予後因子の検討 東北大整形 倉田 洗孝他...S1379
- 1-P6-4 頭頸部に発生した悪性軟部腫瘍患者の治療成績 三重大大学院運動器外科 萩 智仁他...S1379
- 1-P6-5 腋窩領域発生軟部肉腫の治療成績 がん研有明病院整形 齊藤 正徳他...S1380
- 1-P6-6 前腕の軟部肉腫の治療成績 岡山大学院整形 中田 英二他...S1380
- 1-P6-7 手領域発生の肉腫 24例:発生部位による比較検討
国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 村松 脩大他...S1381

13:10 ~ 13:40 ポスター 7

悪性骨腫瘍 1

座長 永井 太郎 (東医大整形)

- 1-P7-1 小児中足骨発生の類上皮血管内皮腫の1例 神戸大大学院整形 藤原 周一他...S1382
- 1-P7-2 大腿骨に発生した類上皮血管内皮腫の1例 松下記念病院 溝尻 直毅他...S1382

- 1-P7-3 コロナ禍における鎖骨遠位部 Ewing 肉腫の治療経験
 ……栃木県立がんセンター骨軟部腫瘍・整形 内野まり恵他…S1383
- 1-P7-4 白蓋周囲切除後、生物学的再建を施行した骨盤腫瘍症例の治療成績
 ……静岡県立静岡がんセンター 和佐 潤志他…S1383
- 1-P7-5 進行性軟骨肉腫に対する治療と成績……………富山大整形 鈴木 賀代他…S1384
- 1-P7-6 脊索腫の治療成績 —再発例の検討—……………信州大運動機能学 小松 幸子他…S1384

13:40 ~ 14:10 ポスター 8

悪性骨腫瘍 2

座長 土肥 修 (東北公済病院整形)

- 1-P8-1 上腕骨近位部の低悪性度軟骨肉腫に対して CT ナビゲーションシステムを用いて
 肩関節機能を温存した 1 例……………帝京大整形 佐藤 健二他…S1385
- 1-P8-2 難治性骨肉腫症例に対するチロシンキナーゼ阻害薬の治療経験
 ……京大附属病院整形 野口 貴志他…S1385
- 1-P8-3 カーボンナノチューブを用いた光温熱療法による骨肉腫に対する抗腫瘍効果の検討
 ……広島大大学院整形 作田 智彦他…S1386
- 1-P8-4 新しい治療薬を開発するための骨肉腫における患者由来同所移植モデルを用いた解析
 ……金沢赤十字病院 樋口 貴史他…S1386
- 1-P8-5 小児がん後の二次性骨肉腫の治療経験……………福島医大運動器骨代謝学 山田 仁他…S1387
- 1-P8-6 小児の脛骨遠位骨肉腫に血管柄付き腓骨移植再建を行い良好な横径肥大を得た 1 例
 ……大阪公立大大学院整形 八百 花他…S1387

14:10 ~ 14:40 ポスター 9

転移性腫瘍 (骨および軟部) 1

座長 小澤 英史 (名古屋記念病院整形)

- 1-P9-1 示指への単独転移を認めた前立腺癌の 1 例……………東医大病院 吉川光次朗他…S1388
- 1-P9-2 MIPO 法でプレート固定を行った上腕骨遠位転移性骨腫瘍病的骨折の 1 例
 ……愛知医大整形 河南 勝久他…S1388
- 1-P9-3 下肢長管骨転移性骨腫瘍に対する手術治療の選択
 —Minimally invasive plate osteosynthesis (MIPO) 法の有用性—
 ……静岡市立静岡病院 宮城 道人他…S1389
- 1-P9-4 腎細胞がんの単発大腿骨骨転移に対して定位放射線療法を行い、その後、拡大搔爬、
 予防的髓内釘挿入術を行った 1 例……………茨城県立中央病院整形 下川 雄生他…S1389
- 1-P9-5 転移性大腿骨骨腫瘍の切迫骨折ないし病的骨折に対して内固定術を
 選択することは妥当か —骨癒合の観点から—……………慶大整形 森 智章他…S1390
- 1-P9-6 転移性骨腫瘍による大腿骨病的骨折に急性心筋梗塞を合併した 1 例
 ……市立福知山市民病院 勝山 祐誠他…S1390

14:50 ~ 15:20 ポスター 10

転移性腫瘍 (骨および軟部) 2

座長 山田 健志 (岡崎市民病院腫瘍整形)

- 1-P10-1 転移性骨腫瘍を疑い骨生検を疑った症例の検討……………山形大整形 高原大一郎他…S1391
- 1-P10-2 脊髄圧迫のある前立腺がん脊椎転移に対するホルモン療法の有効性
 ……石巻赤十字病院 河原田智典他…S1391
- 1-P10-3 術前に歩行可能な転移性脊椎腫瘍患者に対する経皮的手術の治療成績
 —椎体形成術と椎弓根スクリューの比較—……………東大大学院整形 宮原 潤也他…S1392
- 1-P10-4 転移性脊椎腫瘍における骨転移専門外来の有効性……………秋田大整形 土江 博幸他…S1392
- 1-P10-5 骨転移専門外来による骨転移診療……………千葉大大学院整形 古矢 文雄他…S1393
- 1-P10-6 肉腫患者の脳転移の臨床的特徴……………新潟大大学院整形 村山 雄大他…S1393

15:20～15:50 ポスター 11

転移性腫瘍（骨および軟部）3

座長 多田 広志（紫波整形外科クリニック）

- 1-P11-1 顎骨壊死発症機序から考える予防方策と現状
 ……東京歯科大学口腔腫瘍外科学講座 鈴木 大貴他…S1394
- 1-P11-2 実臨床における固形癌の転移性骨腫瘍に対するデノスマブの治療成績
 ……山口大大学院整形 三原 惇史他…S1394
- 1-P11-3 転移性骨腫瘍に対するデノスマブ投与の当院における現状と投与中断による
 骨関連事象発生に関する検討 ……国立病院機構九州がんセンター整形 横山 信彦他…S1395
- 1-P11-4 骨盤臼蓋転移に対する保存的治療の検討 ……静岡県立静岡がんセンター整形 小山 忠昭他…S1395
- 1-P11-5 臼蓋部骨転移に対し mini-open periacetabular cementoplasty (MO-PAC) を
 行った2例 ……埼玉医大国際医療センター骨軟部組織腫瘍科・整形 桐澤 誠浩他…S1396
- 1-P11-6 病的骨折や切迫骨折に伴う初診時原発不明がん四肢骨転移の検討 ……日大整形 大幸 英至他…S1396

15:50～16:25 ポスター 12

腫瘍類似性病変

座長 浅沼 邦洋（三重大附属病院整形）

- 1-P12-1 腫瘍との鑑別を要する巨大な骨化病変を伴った急速破壊型股関節症の1例
 ……東医大整形 上原 太郎他…S1397
- 1-P12-2 悪性軟部腫瘍との鑑別を要した皮膚サルコイドーシスの2例 ……福井県立病院整形 荒木 麗博他…S1397
- 1-P12-3 アミロイド沈着を認めた下肢発生軟部腫瘍の2例 ……東医大整形 村上雄一朗他…S1398
- 1-P12-4 術後早期に急速な増大を伴って再発した爪下外骨腫の1例 ……市立角館総合病院 村田 昇平他…S1398
- 1-P12-5 診断に難渋した手指骨化性筋炎の1例 ……防衛医大整形 水野 司他…S1399
- 1-P12-6 Massive な tumoral calcinosis を繰り返した成人型低フォスファターゼ症の1例
 ……岐阜県総合医療センター整形 横井 達夫他…S1399
- 1-P12-7 肩甲骨発生 massive osteolysis (Gorham 病) の治療経験
 ……東医大茨城医療センター整形 塚西 敏則他…S1400

第2日 7月14日（金） 第1会場

8:30～10:00 シンポジウム 4

骨修飾剤の功罪

座長 五嶋 孝博（東京都立墨東病院整形）
堀内 圭輔（防衛医大病院整形）

- 2-1-SY04-1 デノスマブ投与による骨巨細胞腫の生物学的・病理学的変化 ……横浜市大整形 竹山 昌伸他…S1401
- 2-1-SY04-2 手術困難な骨巨細胞腫症例に対するデノスマブ療法の功罪 ……慶大整形 浅野 尚文他…S1401
- 2-1-SY04-3 手術可能な骨巨細胞腫に対するデノスマブ療法の功罪
 ……名大附属病院先端医療開発部 浦川 浩 ……S1402
- 2-1-SY04-4 デノスマブ術前投与骨巨細胞腫例の局所再発に関する検討 ……東医大整形 畠中 孝則他…S1402
- 2-1-SY04-5 小児患者におけるデノスマブ療法の功罪 ……九州がんセンター整形 薛 宇孝他…S1403
- 2-1-SY04-6 骨盤骨の転移性骨腫瘍に対する集学的治療 ……慶大整形 山口さやか他…S1403

10:50～11:50 特別講演 2

座長 矢澤 康男（埼玉医大国際医療センター骨軟部組織腫瘍科・整形）

- 2-1-SL02-1 骨腫瘍画像診断における個人史の試み ……JCHO 仙台病院放射線科 江原 茂 ……S1404

12:00～13:00 ランチョンセミナー 7

座長 田中 栄（東大大学院整形）

- 2-1-LS07-1 がん治療関連骨減少症 (CTIBL) を知ろう！
 —がん時代の整形外科の基礎知識— ……帝京大整形 河野 博隆 ……S1404

13:10～14:10 教育研修講演 6

座長 田地野崇宏（南東北福島病院整形）

- 2-1-EL06-1 パスツール処理骨の歴史と今後の展望 ……埼玉県立がんセンター整形 眞鍋 淳 ……S1405

14:20～15:20 教育研修講演 7 座長 中山口バート (慶大整形)

2-1-EL07-1 骨・軟部腫瘍患者に対する妊孕性温存……………聖マ医大産婦人科学 高江 正道他…S1405

第2日 7月14日(金) 第2会場

7:20～8:20 モーニングセミナー 1 座長 比留間 徹 (神奈川県立がんセンター骨軟部腫瘍外科)

2-2-MS01-1 当院の悪性骨・軟部腫瘍に対する治療戦略
 ー県唯一の骨・軟部腫瘍対応可能施設としてー
 ……………栃木県立がんセンター骨軟部腫瘍・整形 菊田 一貴 …S1406

8:30～9:30 教育研修講演 8 座長 森岡 秀夫 (国立病院機構東京医療センター)

2-2-EL08-1 骨・軟部腫瘍の診断と治療 ーわれわれはどこから来てどこに向かうのかー
 ……………福井大整形 松峯 昭彦 …S1407

9:40～10:40 教育研修講演 9 座長 秋末 敏宏 (神戸大大学院保健学研究所)

2-2-EL09-1 骨転移の予後予測 ーその変遷と臨床応用ー
 ……………静岡県立静岡がんセンター整形 片桐 浩久 …S1407

12:00～13:00 ランチョンセミナー 8 座長 上田 孝文 (こだま病院整形)

2-2-LS08-1 薬剤関連顎骨壊死のポジションペーパー 2023……………兵庫医大口腔外科 岸本 裕充 …S1408

13:10～14:40 シンポジウム 5 座長 伊原公一郎 (国立病院機構専門医療整形)
 上肢悪性骨・軟部腫瘍の再建術:課題と対策 筑紫 聡 (愛知県がんセンター整形)

2-2-SY05-1 肩の機能再建……………金沢大大学院整形 林 克洋他…S1409
 2-2-SY05-2 上腕骨近位切除後の遊離血管柄付き腓骨再建術 (sling procedure) の治療成績
 ……………国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 小林 英介他…S1409
 2-2-SY05-3 上腕骨近位の腫瘍切除後再建……………岩手医大整形 三又 義訓他…S1410
 2-2-SY05-4 上肢悪性骨・軟部腫瘍の治療:肘関節周囲の軟部肉腫における
 肘の機能再建/課題と対策……………がん研有明病院 谷澤 泰介他…S1410
 2-2-SY05-5 骨・軟部腫瘍切除後の前腕部から手関節の機能再建
 ……………新潟県立がんセンター新潟病院 畠野 宏史他…S1411
 2-2-SY05-6 手指に発生した骨・軟部悪性腫瘍の治療成績……………山口大大学院整形 村松 慶一他…S1411

14:50～15:50 教育研修講演 10 座長 下瀬 省二 (呉医療センター中国がんセンター整形)

2-2-EL10-1 骨・軟部腫瘍診療における3つの要諦……………名大附属病院リハ科 西田 佳弘 …S1412

第2日 7月14日(金) 第3会場

7:20～8:20 モーニングセミナー 2 座長 稲葉 裕 (横浜市大大学院整形)

2-3-MS02-1 Evolution of prostheses in musculoskeletal oncology
 ……………Dept. of Orthop. and Orthop. Oncology, Univ. of Padova, Padova, Italy
 Pietro Ruggieri, et al…S1413

8:30～9:30 主題2

進行期の骨軟部腫瘍の治療

座長 白井 寿治 (京府医大整形)
當銘 保則 (琉球大大学院整形)

- 2-3-M02-1 C-CAT 活用情報に基づく軟部肉腫の2nd-line chemotherapy の奏効因子の検討
……………都立駒込病院骨軟部腫瘍科 池上 政周他…S1414
- 2-3-M02-2 C-CAT を利用したエリブリン効果予測のバイオマーカーの探索
……………国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 石原 新他…S1414
- 2-3-M02-3 当院における転移進行軟部肉腫に対する薬物治療の実状
……………大阪国際がんセンター整形 (骨軟部腫瘍科) 竹中 聡他…S1415
- 2-3-M02-4 肺転移を有しない軟部肉腫の転移臓器の特徴と臨床成績 ……富山大大学院整形 安田 剛敏他…S1415
- 2-3-M02-5 骨・軟部肉腫の転移手術における予後予測因子と手術適応
……………新潟県立がんセンター新潟病院 畠野 宏史他…S1416
- 2-3-M02-6 骨肉腫における予後不良を予測する遺伝子異常の解析 ……阪大大学院整形 王谷 英達他…S1416

9:40～10:40 主題3

骨転移の治療2

座長 安田 剛敏 (富山大大学院整形)
菅原 正登 (山形大整形)

- 2-3-M03-1 不安定性の可能性がある脊椎転移に対する非手術的治療の検討
……………信州大運動機能学 田中 厚誌他…S1417
- 2-3-M03-2 病院間連携による転移性脊椎腫瘍患者の手術 ……静岡県立静岡がんセンター 村田 秀樹他…S1417
- 2-3-M03-3 骨転移リハビリテーションプログラムによる ADL および精神面の変化の検討
……………香川大整形 福岡奈津子他…S1418
- 2-3-M03-4 骨盤部転移性骨腫瘍に対する適切な術式は? ……弘前大大学院整形 大鹿 周佐他…S1418
- 2-3-M03-5 高リスク群骨転移患者の緩和的照射後の生存期間 ……静岡県立静岡がんセンター 村田 秀樹他…S1419
- 2-3-M03-6 当科で手術治療を行った転移性脊椎腫瘍に対する予後予測スコアの検討
……………東京歯科大学市川総合病院整形 渡部 逸央他…S1419

12:00～13:00 ランチョンセミナー9

座長 尾崎 敏文 (岡山大大学院整形)

- 2-3-LS09-1 がんの運動器診療 ―がんと併存する運動器疾患の疼痛管理を含めて―
……………順大整形 高木 辰哉 …S1420

13:10～14:40 パネルディスカッション4

骨転移とどう向き合うか

座長 高木 辰哉 (順大整形)
原 仁美 (神戸大大学院整形)

- 2-3-PD04-1 院内骨転移をどう拾い上げて治療へ結びつけるか
―骨転移キャンサーボードを含めた当院の取り組み― ……奈良医大整形 重松 英樹他…S1421
- 2-3-PD04-2 骨転移に対する外傷整形外科医の参加 ―四肢骨転移に対する熊本赤十字病院の
取り組み, 手術方法や適応など― ……熊本赤十字病院整形 城下 卓也他…S1421
- 2-3-PD04-3 金沢医療センターでの骨転移診療におけるリエゾン治療
―放射線科との連携の重要性― ……国立病院機構金沢医療センター整形 吉岡 克人他…S1422
- 2-3-PD04-4 骨転移診療システムにおける脊椎転移の保存的治療とリハビリテーション診療
……………国立病院機構四国がんセンター 杉原 進介他…S1422
- 2-3-PD04-5 医歯学融合集学的骨転移診療体制の構築と
骨転移リモートキャンサーボードの実践 ……医科歯科大がん先端治療部 佐藤 信吾他…S1423
- 2-3-PD04-6 整形外科で初期入院治療を行った骨転移がん患者の行く末
―在宅緩和医療への道筋― ……宮城県立がんセンター整形 保坂 正美他…S1423

14:50～16:20 シンポジウム6

小児骨・軟部腫瘍の治療:進歩と課題

座長 吉田 行弘 (リハビリテーション花の舎病院)
米本 司 (千葉県がんセンター整形)

- 2-3-SY06-1 小児悪性骨腫瘍の手術における問題点
……………国立病院機構北海道がんセンター骨軟部腫瘍科 平賀 博明他…S1424

- 2-3-SY06-2 小児悪性骨腫瘍の再建の工夫と問題点……岡山大大学院運動器医療材料開発 国定 俊之他…S1424
 2-3-SY06-3 小児膝関節周囲悪性骨腫瘍の再建例の治療成績（多施設共同研究）…慶大整形 関田 哲也他…S1425
 2-3-SY06-4 小児骨・軟部肉腫患者から教えられること……奈良医大整形 朴木 寛弥他…S1425
 2-3-SY06-5 小児悪性骨・軟部腫瘍における治療関連の晩期合併症
 ……大阪公立大大学院整形 星 学他…S1426
 2-3-SY06-6 小児肉腫治療における小児(腫瘍)科との連携……がん研有明病院整形 阿江 啓介他…S1426

16:30～17:30 主題4 座長 富田 雅人 (長崎みなとメディカルセンター)
 新たな薬物療法 藤本 卓也 (兵庫県立がんセンター整形)

- 2-3-M04-1 叢状神経線維腫に対する MEK 阻害剤セルメチニブの期待と注意事項
 ……名大附属病院リハ科 西田 佳弘他…S1427
 2-3-M04-2 骨・軟部腫瘍の新規診断治療法開発を目指した患者由来腫瘍移植モデル作成の
 取り組み 一熊本柄木骨軟部腫瘍研究グループ
 ……熊本大ヒトレトロウイルス学共同研究センター造血・腫瘍制御学 岡田 誠治他…S1427
 2-3-M04-3 悪性末梢神経鞘腫瘍における治療標的 PRRX1 の同定と新規創薬開発の可能性
 ……岡山大大学院整形 梶平 将太他…S1428
 2-3-M04-4 骨・軟部腫瘍における腫瘍免疫療法の可能性……九大大学院整形 松本 嘉寛他…S1428
 2-3-M04-5 高齢者の上肢に生じた切除不能な粘液線維肉腫に対する BNCT を用いた
 新たな治療法についての検討……兵庫県立がんセンター整形 藤本 卓也他…S1429
 2-3-M04-6 ホウ素中性子捕捉療法と光免疫療法 一骨・軟部肉腫への応用は可能か
 ……南東北 BNCT 研究センター 廣瀬 勝己他…S1429

第2日 7月14日(金) 第4会場

7:20～8:20 モーニングセミナー3 座長 岩崎 倫政 (北大大学院整形)

- 2-4-MS03-1 リバース型人工肩関節置換術 一上腕骨近位部腫瘍への応用—
 ……NTT 東日本関東病院スポーツ整形 柴山 一洋 …S1430

8:30～9:30 招待講演4 座長 川島 寛之 (新潟大大学院整形)

- 2-4-IL04-1 Sacral tumors: The Mayo Clinic approach and experience
 ……Mayo Clinic Rochester, MN, USA Peter S. Rose …S1431

9:40～10:40 招待講演5 座長 尾崎 敏文 (岡山大大学院整形)

- 2-4-IL05-1 Importance of radiologic pathologic correlation in diagnosis and treatment of
 musculoskeletal neoplasms ……ACR Institute for Radiologic Pathology,
 Silver Spring, MD, USA Mark D. Murphey …S1431

12:00～13:00 ランチョンセミナー10 座長 中西 一義 (日大整形)

- 2-4-LS10-1 脊椎転移に対する根治的手術 一骨粗鬆症性椎体骨折と病的骨折の鑑別—
 ……名市大大学院整形 村上 英樹 …S1432

13:10～14:10 招待講演6 座長 河野 博隆 (帝京大整形)

- 2-4-IL06-1 Developing a rational approach to growth disturbance in children with bone
 tumors ……Mount Elizabeth Medical Centre, Singapore Saminathan Suresh Nathan …S1433

14:20～15:20 招待講演 7 座長 秋山 達 (自治医大付属さいたま医療センター整形)

2-4-IL07-1 Treatment of pelvic tumors: From the past to the newer techniques of reconstructionDept. of Orthop. and Orthop. Oncology, Univ. of Padova, Padova, Italy Pietro Ruggieri, et al. S1433

15:30～16:30 教育研修講演 11 座長 岡田 恭司 (秋田大大学院基礎理学療法学)

2-4-EL11-1 がん患者と医療者の対話を通した支持・緩和・心のケア法の開発とその社会実装国立がん研究センター 内富 庸介 S1434

16:40～17:40 教育研修講演 12 座長 平岡 弘二 (久留米大整形)

2-4-EL12-1 脊椎転移に対する interventional radiology (IVR:画像下治療)札幌東徳洲会病院放射線診断科 齋藤 博哉 S1434

第2日 7月14日(金) 第5会場

8:30～9:30 一般口演 4 座長 糸永 一郎 (大分大整形) 悪性骨腫瘍 1 白石 秀夫 (栃内病院)

- 2-5-FP04-1 骨肉腫細胞における SPRR1A の機能の探索神戸大大学院整形 宮本 智弘他 S1435
- 2-5-FP04-2 C-CAT を利用した ultra-rare sarcoma の遺伝子変異の全体像の解明国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 小倉 浩一他 S1435
- 2-5-FP04-3 Myc 特異的ユビキチンリガーゼ Fbxw7 による Ewing 肉腫細胞増殖抑制大分大整形 河野 正典他 S1436
- 2-5-FP04-4 骨原発 Ewing 肉腫において、術前化学療法前と後のいずれの画像をもとに切除線を設定すべきか国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 岩田慎太郎他 S1436
- 2-5-FP04-5 日整会骨・軟部腫瘍登録データを用いた日本国内における アダマンチノーマの臨床像札幌医大整形 清水 淳也他 S1437
- 2-5-FP04-6 脊椎原発悪性腫瘍に関する統計学的検討 一全国骨・軟部腫瘍登録を用いた後ろ向き調査国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 土屋 流人他 S1437
- 2-5-FP04-7 診断時遠隔転移を有する四肢発生原発性悪性骨腫瘍の原発巣切除は生存に影響を与えるか北大大学院整形 福田 龍一他 S1438
- 2-5-FP04-8 骨軟骨腫由来二次性軟骨肉腫に関する検討信州上田医療センター整形 吉村 康夫他 S1438
- 2-5-FP04-9 橈骨遠位骨切除を要する手関節再建の治療成績がん研有明病院整形 早川 景子他 S1439
- 2-5-FP04-10 化学療法と炭素イオン線治療により5年生存し、歩行機能を温存した71歳の寛骨骨肉腫の1例神戸大大学院整形 深瀬 直政他 S1439
- 2-5-FP04-11 本邦における骨盤発生悪性骨・軟部腫瘍に対する手術と粒子線の治療成績の比較兵庫県立がんセンター整形 竹森 俊幸他 S1440

9:40～10:40 一般口演 5 座長 藤井 宏真 (奈良医大整形) 悪性骨腫瘍 2 大幸 英至 (日大附属板橋病院整形)

- 2-5-FP05-1 Compress device による腫瘍用人工関節置換術後インプラント折損の2例名大大学院整形/リウマチ学 小池 宏他 S1441
- 2-5-FP05-2 骨腫瘍患者に対する大腿骨近位置換術における大腿骨回旋角と大腿骨頸部前捻角の関係について横浜市大整形 吉田 智隆他 S1441
- 2-5-FP05-3 上腕骨および大腿骨発生の小児悪性骨腫瘍にセラミックスペーサーを用いた治療経験国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 鮎田 貴也他 S1442

2-5-FP05-4	小児悪性骨腫瘍切除後の延長型腫瘍用人工関節の長期成績： JMOG 多施設共同研究	東大大学院整形	津田 祐輔他	S1442
2-5-FP05-5	四肢長管骨発生の軟骨肉腫 (grade 1) に対する搔爬術の長期成績 ……………国立病院機構大阪医療センター		久田原都夫他	S1443
2-5-FP05-6	骨盤悪性骨腫瘍に対する股関節包内切除術と包外切除術の腫瘍学的予後および 機能的予後の比較検討	英国王立整形病院	藤原 智洋他	S1443
2-5-FP05-7	四肢原発悪性骨腫瘍症例において切断術が生存に与える影響 —米国 SEER データベースを用いた研究—	北大大学院整形	柳澤那由他	S1444
2-5-FP05-8	小線源治療が行われた右上腕骨近位軟骨肉腫に対して被曝対策のもと 広範切除を行った 1 例	鳥取大整形	赤堀 圭一他	S1444
2-5-FP05-9	液体窒素処理で再建した肩甲骨 Ewing 肉腫の 1 例	東海大整形	野村 祥他	S1445
2-5-FP05-10	下腿遠位骨・軟部腫瘍に対する生物学的再建の検討	東医大整形	市川 裕一他	S1445
2-5-FP05-11	大腿部悪性骨・軟部腫瘍切除後に対する自家液体窒素処理骨の治療成績 ……………琉球大整形		當銘 保則他	S1446
2-5-FP05-12	術中体外照射自家骨移植の臨床成績と病理評価：液体窒素処理骨との対比 ……………静岡県立総合病院		竹内 優太他	S1446

12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 11 座長 阿江 啓介 (がん研有明病院)

2-5-LS11-1	骨・軟部腫瘍手術の周術期感染対策	杏林大整形	森井 健司	S1447
------------	------------------	-------	-------	-------

13:10 ~ 14:10 一般口演 6 座長 永澤 博幸 (秋田大大学院整形)
基礎・その他 木村 浩明 (名市大病院整形)

2-5-FP06-1	形成外科再建術を併用した骨・軟部腫瘍手術例の検討 ……………千葉県がんセンター整形		鴨田 博人他	S1448
2-5-FP06-2	全ゲノム解析による骨・軟部肉腫 146 症例における遺伝性腫瘍の検討 ……………国立がん研究センター中央病院		平田 真他	S1448
2-5-FP06-3	骨・軟部肉腫の全ゲノム、トランスクリプトーム解析 —先行解析— ……………国立がん研究センター研究所分子病理分野		平井 利英他	S1449
2-5-FP06-4	肉腫診療におけるゲノム医療	岡山大学院整形	板野 拓人他	S1449
2-5-FP06-5	Clinical significance of DNA methylation status in soft tissue sarcomas ……………Dept. of Orthop. Surg., St. Vincent's Hosp., College of Medicine, The Catholic Univ. of Korea, Seoul, Korea	Min Wook Joo, et al.		S1450
2-5-FP06-6	抗腫瘍薬による骨萎縮のメカニズムと予防法の検討	防衛医大整形	石坂 隆博他	S1450
2-5-FP06-7	小児悪性骨腫瘍生存者における骨密度低下・骨折リスクに関する スコーピング・レビュー	防衛医大整形	堀内 圭輔他	S1451
2-5-FP06-8	切断後幻肢症状に対する薬物療法の実態調査	新潟大大学院整形	有泉 高志他	S1451
2-5-FP06-9	軟部肉腫の術後感染に対する新規治療法 CLAP (continuous local antibiotics perfusion) の経験	兵庫県立がんセンター整形	竹森 俊幸他	S1452
2-5-FP06-10	股関節周囲悪性軟部腫瘍術後合併症の検討 —術後創部感染を中心に— ……………京府医大大学院運動器機能再生外科学		下村 征史他	S1452
2-5-FP06-11	悪性骨・軟部腫瘍切除後の静脈血栓塞栓症の発生率とリスク因子 ……………福井大整形		出淵 雄哉他	S1453
2-5-FP06-12	パンデミック下における骨・軟部腫瘍診療 —当院での経験と対策— ……………栃木県立がんセンター 骨軟部腫瘍・整形		弘實 透他	S1453

14:20 ~ 15:20 一般口演 7 座長 山本宗一郎 (島根大整形)
悪性軟部腫瘍 1 大鹿 周佐 (弘前大附属病院整形)

2-5-FP07-1	膝窩部に発生した軟部肉腫の治療経験	久留米大整形	濱田 哲矢他	S1454
------------	-------------------	--------	--------	-------

2-5-FP07-2	手関節に遠に発生した高悪性軟部肉腫の臨床像と治療成績静岡市立静岡病院	宮城 道人他	・S1454
2-5-FP07-3	手指・前腕悪性骨・軟部腫瘍術後の上肢機能成績九大大学院整形	鍋島 央他	・S1455
2-5-FP07-4	軟部肉腫における原発腫瘍切除後早期の遠隔転移発生に及ぼす危険因子の検討秋田大整形	土江 博幸他	・S1455
2-5-FP07-5	軟部肉腫に対する <i>in situ</i> preparation 法を併用した患肢温存手術の術後成績弘前大大学院整形	山内 良太他	・S1456
2-5-FP07-6	悪性軟部腫瘍に対する術前化学療法前後における MRI 拡散強調画像 ADC 値の変化東北大大学院整形	岩津 潤他	・S1456
2-5-FP07-7	切除可能であった小児の四肢, 体幹発生横紋筋肉腫の治療成績名大大学院整形/リウマチ学	小池 宏他	・S1457
2-5-FP07-8	デスモイド型線維腫症に対する重粒子線治療後に二次性骨肉腫を発生した 1 例札幌医大整形	明戸 瑞樹他	・S1457
2-5-FP07-9	悪性軟部腫瘍切除後のエタノール補助療法の有効性の検討大阪公立大大学院整形	伴 祥高他	・S1458
2-5-FP07-10	高悪性軟部腫瘍に対するエコーガイド下手術の有用性兵庫医大整形	川口 貴之他	・S1458
2-5-FP07-11	発生組織による軟部肉腫の臨床病理学的特徴(アンコール演題)国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科	岩田慎太郎他	・S1459
2-5-FP07-12	術前化学療法を併用した四肢高悪性度肉腫に対する局所再発の臨床病理学的 背景 —JCOG0304 副次的解析—愛知県がんセンター整形	筑紫 聡他	・S1459

15:30 ~ 16:30	主題 5	座長 須佐美知郎 (防衛医大整形)
術後合併症対策		遠藤 誠 (九大大学院整形)

2-5-M05-1	術後晩期に腸管穿孔を生じた骨盤発生肉腫 3 例の臨床像がん研有明病院整形	有賀 茜他	・S1460
2-5-M05-2	軟部肉腫手術における術後合併症が経過に及ぼす影響と合併症に関連する因子愛媛大大学院整形	藤瀬 剛次他	・S1460
2-5-M05-3	悪性骨腫瘍手術の手術部位感染対策に骨・関節術後感染予防ガイドラインは 推奨できるか兵庫県立がんセンター整形	藤田 郁夫他	・S1461
2-5-M05-4	骨・軟部悪性腫瘍切除後のメガプロテゼによるバンコマイシン含有セメント 併用留置再建法近畿大整形	橋本 和彦他	・S1461
2-5-M05-5	処理骨再建後の処理骨温存率と合併症静岡県立静岡がんセンター整形	高田 尚輝他	・S1462
2-5-M05-6	内転筋群発生の軟部肉腫の手術治療における創部合併症因子東大大学院整形	岡嶋 晃一他	・S1462

16:40 ~ 17:40	一般口演 8	座長 西村 俊司 (近畿大大学院医学研究科)
悪性軟部腫瘍 2		中田 英二 (岡山大大学院整形)

2-5-FP08-1	治療開始前 PET-CT の SUVmax を用いた軟部肉腫患者における悪性度予測横浜市大整形	川端 佑介他	・S1463
2-5-FP08-2	神経線維腫症 1 型に対する whole body MRI によるサーベイランス岡山大病院臨床遺伝子	二川 摩周他	・S1463
2-5-FP08-3	平滑筋肉腫の肺転移における免疫逃避メカニズム; EpCAM 発現上昇による CD8 ⁺ T 細胞遊走の阻害九大大学院整形	金堀 将也他	・S1464
2-5-FP08-4	高悪性度軟部肉腫における tumor-associated macrophage, その抑制 ligand で ある CD47 の予後に対する影響三重大大学院運動器外科	浅沼 邦洋他	・S1464
2-5-FP08-5	INI1 欠失類上皮肉腫における AURKA 経路を標的とした治療法の検討阪大大学院整形	井上 陽公他	・S1465
2-5-FP08-6	高齢軟部肉腫患者において年代別で生存予後因子および合併症リスク因子は 異なるか岡山大大学院整形	近藤 彩奈他	・S1465
2-5-FP08-7	高齢者に発生した四肢原発非円形細胞肉腫における放射線照射の意義 —米国 SEER データベースを用いた研究—北大大学院整形	松岡 正剛他	・S1466

- 2-5-FP08-8 初診時 80 歳以上の高齢者軟部肉腫に対する治療……………大阪医科薬科大整形 馬場 一郎他…S1466
- 2-5-FP08-9 根治的手術を施行した軟部肉腫患者における time to treatment initiation と
予後との関連……………大阪国際がんセンター 高見 晴奈他…S1467
- 2-5-FP08-10 軟部肉腫患者における地理的因子の臨床的意義：肉腫専門施設受診前因子の
改善を目指して……………岡山大学院整形 畑 利彰他…S1467
- 2-5-FP08-11 サルコマセンターによる集学的治療は軟部肉腫の予後を改善しているか
……………千葉県がんセンター整形 米本 司他…S1468
- 2-5-FP08-12 病歴調査データを用いた悪性軟部腫瘍を有する患者の就労および
復職状況について……………九州労災病院整形 松延 知哉他…S1468

第2日 7月14日(金) 第6会場

8:30～9:30 Jaffeのトライアングルセミナー5 座長 羽鳥 正仁(仙塩利府病院整形外科)

- 2-6-JT05-1 処理骨による機能再建：過去と未来……………埼玉県立がんセンター整形 五木田茶舞 …S1469

9:40～10:40 Jaffeのトライアングルセミナー6 座長 蛭田 啓之(東邦大医療センター佐倉病院病理診断科)

- 2-6-JT06-1 軟部腫瘍の病理診断 一形態像から遺伝子異常まで
-
- ……………がん・感染症センター都立駒込病院病理 元井 亨 …S1469

12:00～13:00 ランチョンセミナー12 座長 生越 章(新潟大地域医療教育センター・魚沼基幹病院)

- 2-6-LS12-1 脊椎感染・脊椎転移に対する低侵襲脊椎手術……………国際医療福祉大整形 船尾 陽生 …S1470

13:10～14:10 Jaffeのトライアングルセミナー7 座長 北川 泰之(日医大大学院整形)

- 2-6-JT07-1 骨・軟部腫瘍のゲノム診断 一多業種・異業種目線より
-
- ……………かものみや整形外科 末原 義之 …S1471

14:20～15:20 Jaffeのトライアングルセミナー8 座長 中島 久弥(中島整形外科)

- 2-6-JT08-1 Jaffe's triangle を重視した骨腫瘍診断……………獨協医大日医医療センター 山口 岳彦 …S1471

15:30～16:30 一般口演9 座長 村田 博昭(松下記念病院)
転移性骨腫瘍 馬場 一郎(大阪医科薬科大整形)

- 2-6-FP09-1 遺伝子検査が診断に有用であったエナメル上皮がんの多発骨転移の1例
-
- ……………順大整形 中村 泰大他…S1472

- 2-6-FP09-2 転移性骨腫瘍患者に対するデノスマブ使用における顎骨壊死発症例の検討
-
- ……………順大整形 古川 直樹他…S1472

- 2-6-FP09-3 血清炎症反応の初期変動にもとづく骨転移を有する非小細胞肺癌に対する
-
- 免疫チェックポイント阻害薬の新たな治療効果予測スコア
-
- ……………金沢大学院整形 浅野 陽平他…S1473

- 2-6-FP09-4 転移好発がんに対するアクリジンオレンジ光線力学的療法の有効性
-
- ……………宮古島徳洲会病院 松山 優実他…S1473

- 2-6-FP09-5 術中ナビゲーションシステムが有用であった軸椎 oligometastasis の1例
-
- ……………山梨県立中央病院整形 江口 英人他…S1474

- 2-6-FP09-6 上腕骨近位部悪性骨腫瘍の切除後にリバース型人工肩関節置換術を施行した2例
-
- ……………岩手医大整形 和田俊太郎他…S1474

- 2-6-FP09-7 上腕骨近位転移性骨腫瘍切除後にリバース型人工肩関節を用いて再建した
-
- 3例の治療成績……………防衛医大整形 根本 隆嗣他…S1475

2-6-FP09-8	大腿骨転子部周囲骨転移に対しての切除腫瘍型人工骨頭置換術 —予後、術後合併症—	浜松医大整形	佐竹 遼他	…S1475
2-6-FP09-9	骨転移サポート導入前後の脊椎転移手術症例の変化	長岡赤十字病院脊椎脊髄外科	三浦 一人他	…S1476
2-6-FP09-10	当院における骨転移診療ボードによる臨床面および若手教育面での効果	東北大学院整形	吉田新一郎他	…S1476
2-6-FP09-11	がん治療後に生じる「がん治療関連運動器障害」の検討	東京歯科大学市川総合病院整形	穴澤 卯圭他	…S1477
2-6-FP09-12	手術予定がん患者のロコモティブシンドロームと関連因子	岡大病院総合リハ部	堅山 佳美他	…S1477

16:40～17:40 **Jaffeのトライアングルセミナー9** 座長 熊谷 謙治 (長崎川棚医療センター整形)

2-6-JT09-1	骨・軟部腫瘍の化学療法の基本的考え方	吉川中央総合病院	阿部 哲士	…S1478
------------	--------------------	----------	-------	--------

第2日 7月14日 (金) ポスター会場

13:10～13:45 ポスター13

悪性軟部腫瘍2

座長 永野 昭仁 (岐阜大大学院整形)

2-P13-1	肋骨に発生した類上皮肉腫の1例	東京医療センター整形	吉山 晶他	…S1479
2-P13-2	Clear cell sarcoma of soft tissue and EWSR1 reciprocal translocation: A report of two cases	Saitama Cancer Center Chigusa Sawamura, et al.		…S1479
2-P13-3	CIC-DUX4 肉腫の脳および腋窩リンパ節転移巣に放射線照射が著効した1例 —剖検による検討—	滋賀医大整形	安藤 厚生他	…S1480
2-P13-4	後腹膜に発生したCIC再構成肉腫の1例	弘前大大学院整形	山内 良太他	…S1480
2-P13-5	テモゾロミド・イリノテカン併用療法がQOL維持に有効であった 進行骨外性Ewing肉腫の1例	杏林大整形	田島 崇他	…S1481
2-P13-6	Ewing肉腫に対する診断前手術の検討	国立がん研究センター中央病院腫瘍内科	相羽 久輝他	…S1481
2-P13-7	わが国における骨外性粘液性軟骨肉腫の治療成績 —全国骨・軟部腫瘍登録データより—	岐阜大整形	永野 昭仁他	…S1482

13:45～14:15 ポスター14

悪性軟部腫瘍3

座長 鴨田 博人 (千葉がんセンター整形)

2-P14-1	軟部肉腫と抗がん剤がマウスの骨代謝に与える影響	秋田大整形	笠間 史仁他	…S1483
2-P14-2	切除不能・転移性肉腫に対するパゾパニブ・エリプリン・トラバケテジン使用に おける有用な予後因子	大阪公立大大学院整形	岩井 正他	…S1483
2-P14-3	トラバケテジン投与時における進行軟部肉腫の病態生理に即した予後指標の検証	国立がん研究センター中央病院	佐藤ちあ紀他	…S1484
2-P14-4	non-L-sarcoma に対するトラバケテジンの有効性	国立がん研究センター中央病院	佐藤ちあ紀他	…S1484
2-P14-5	炎症性マーカーは進行期軟部肉腫における Trabectedin の治療予測因子となるか	市立豊中病院	佐邊 秀彬他	…S1485
2-P14-6	当院の切除不能進行悪性軟部腫瘍に対するトラバケテジンの治療成績	大阪国際がんセンター	中井 翔他	…S1485

14:15～14:45 ポスター15

悪性軟部腫瘍4

座長 丹澤 義一 (東海大整形)

2-P15-1	Sclerosing epithelioid fibrosarcoma の3例	三重大大学院運動器外科	内山 照也他	…S1486
2-P15-2	背部に発生した悪性顆粒細胞腫の1例	東京歯科大学市川総合病院整形	大塚 貴他	…S1486

- 2-P15-3 Tail sign が自然退縮した粘液線維肉腫の1例……………名市大大学院整形 齋藤 志朗他…S1487
 2-P15-4 G-CSF 産生を伴う大腿粘液線維肉腫の1例……………兵庫県立がんセンター整形 山本 茜他…S1487
 2-P15-5 心臓転移を生じた粘液線維肉腫の1例……………国立病院機構大阪医療センター 安田 直弘他…S1488
 2-P15-6 肢位により腫瘍間距離が著しく変化した胸壁軟部肉腫播種性転移の1例
 ……………宮城県立がんセンター整形 鈴木 一史他…S1488

14:55 ~ 15:30 ポスター 16
 悪性軟部腫瘍 5

座長 王谷 英達 (阪大大学院整形)

- 2-P16-1 高齢者における軟部肉腫の治療成績……………栃木県立がんセンター骨軟部腫瘍・整形 中川 瑠美他…S1489
 2-P16-2 70歳以上の高齢軟部肉腫患者に対する治療成績……………西陣病院整形 森 裕貴他…S1489
 2-P16-3 高悪性軟部肉腫の手術待機期間に関する後方視的研究……………東北大大学院整形 吉田新一郎他…S1490
 2-P16-4 横紋筋肉腫に対するランダム化比較試験の surrogacy 解析……………大分大整形 久保田悠太他…S1490
 2-P16-5 G-CSF 製剤投与後の急性動脈炎……………岐阜大整形 次田 雅典他…S1491
 2-P16-6 進行期骨・軟部肉腫におけるドキシソルピシン投与量と臨床的経過
 ……………愛知県がんセンター整形 濱田 俊介他…S1491
 2-P16-7 当院における進行期骨・軟部肉腫に対するゲムシタピン・ドセタキセル併用療法の
 治療成績……………九州がんセンター整形 伊東 良広他…S1492

15:30 ~ 16:00 ポスター 17
 悪性軟部腫瘍 6

座長 武内 章彦 (金沢大附属病院整形)

- 2-P17-1 不適切切除を受けた粘液線維肉腫症例の検討……………千葉県がんセンター整形 中島 聡之他…S1493
 2-P17-2 MPNST 腫瘍細胞内のカテコラミン合成経路とその腫瘍幹細胞性維持に対する役割
 ……………岡山大学院整形 片山 晴喜他…S1493
 2-P17-3 化学放射線治療後に切除された後腹膜原発粘液型脂肪肉腫の1例
 ……………弘前大大学院整形 小川 哲也他…S1494
 2-P17-4 膝窩部筋間に発生した粘液型脂肪肉腫に対し術前 IMRT (強度変調放射線治療)
 施行後辺縁切除術を施行した2例……………東海大整形 丹澤 義一他…S1494
 2-P17-5 粘液型脂肪肉腫における全身 MRI の有用性……………九大整形 金江 剛他…S1495
 2-P17-6 神経線維腫1型に合併した脱分化型脂肪肉腫の1例……………福島医大整形 鈴木 丈夫他…S1495

16:00 ~ 16:30 ポスター 18
 悪性軟部腫瘍 7

座長 早川 景子 (がん研有明病院整形)

- 2-P18-1 脱分化型脂肪肉腫の当院における治療成績
 ……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 寺内 竜他…S1496
 2-P18-2 脱分化型脂肪肉腫と非定型脂肪腫性腫瘍の MRI 所見の比較検討
 ……………岐阜大放射線科 川口 真矢他…S1496
 2-P18-3 後腹膜脂肪肉腫再発における手術適応の検討……………大阪国際がんセンター 若松 透他…S1497
 2-P18-4 当科における多形型横紋筋肉腫の治療成績……………国立がん研究センター中央病院 福島 俊他…S1497
 2-P18-5 悪性転化の転帰を辿った腹直筋内発生神経鞘腫の1例……………北大大学院整形 白井 良樹他…S1498
 2-P18-6 副腎原発孤発性悪性末梢神経鞘腫瘍の1例……………福島医大整形 金内 洋一他…S1498

13:10 ~ 13:40 ポスター 19
 悪性軟部腫瘍 8

座長 木谷 彰岐 (愛媛大大学院整形)

- 2-P19-1 軟部肉腫肝転移……………信州大運動機能学 岡本 正則他…S1499
 2-P19-2 カプセル内視鏡で診断された悪性軟部腫瘍の小腸転移……………帝京大整形 松山 太祐他…S1499
 2-P19-3 広背筋皮弁と肩甲皮弁の複合による肩皮下悪性腫瘍切除後皮膚欠損の再建
 ……………京大大学院整形 坂本 昭夫他…S1500
 2-P19-4 殿部軟部肉腫切除後の広範な欠損に対し reading man flap を用いて再建した1例
 ……………名古屋記念病院整形 清水 光樹他…S1500

2-P19-5 Amputation in patients with extremity soft tissue sarcoma: The experience of an East Asian referral centerSeoul National Univ. Bundang Hosp., Gyeonggi-do, Korea Yongsung Kim, et al. ...S1501

2-P19-6 大腿発生軟部腫瘍に対する患肢温存広範切除術後早期の身体機能に関連する因子の検討京大附属病院リハ部 西川 徹他...S1501

13 : 40 ~ 14 : 10 ポスター 20

中間群軟部腫瘍

座長 小柳 広高 (埼玉県立がんセンター整形)

- 2-P20-1 大腿部に発生した炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例 県立広島病院整形 平田 裕己他...S1502
- 2-P20-2 大腿直筋腱付着部周囲に発生し骨腫瘍と鑑別を要した腱滑膜巨細胞腫の1例 東北大病院整形 勝盛 健雄他...S1502
- 2-P20-3 4歳女児に発症した異型脂肪腫様腫瘍の1例 福島医大整形 小川 到他...S1503
- 2-P20-4 細胞診断およびMDM2免疫染色とFISH診断を併用した針生検による異型脂肪腫様腫瘍の術前診断 がん研有明病院 松本 誠一他...S1503
- 2-P20-5 デスマイドにおけるADC値と腫瘍径の変化の関連性 山形大整形 菅原 正登他...S1504
- 2-P20-6 Active surveillanceにて縮小を認めた腹腔外発生デスマイド型線維腫症の画像経過の検討 名大大学院整形/リウマチ学 酒井 智久他...S1504

14 : 10 ~ 14 : 45 ポスター 21

合併症・感染

座長 寺内 竜 (京府医大整形)

- 2-P21-1 過去に移植されたセラミック人工骨により手術に支障を来した線維性骨異形成術後骨折の1例 宮城県立がんセンター整形 鈴木 一史他...S1505
- 2-P21-2 骨シンチグラムにより診断したニボルマブ関連多発関節炎の1例 福井県立病院整形 荒木 麗博他...S1505
- 2-P21-3 慢性拡張性血腫が疑われた遺残ガーゼによる殿部の感染性膿瘍の1例 慶大整形 渡邊 啓他...S1506
- 2-P21-4 軟部肉腫切除後の股関節周囲遅発性感染・瘻孔形成に対して高気圧酸素療法が奏功した1例 名市大大学院整形 木村 浩明他...S1506
- 2-P21-5 持続局所抗菌薬灌流(CLAP)で感染制御しえた骨肉腫治療後のmegaprosthesis感染の1例 千葉県救急医療センター 姫野 大輔他...S1507
- 2-P21-6 大腿骨遠位腫瘍用人工膝関節の慢性感染に対して大腿部の軟部組織を温存して断端形成を行った股関節離断:2例報告 慶大整形 水間 毅他...S1507
- 2-P21-7 四肢軀幹発生肉腫における補助化学療法後による内臓脂肪面積と肝臓容積変化の検討 九州労災病院 前川 啓他...S1508

14 : 55 ~ 15 : 30 ポスター 22

治療関連・その他 1

座長 濱田 哲矢 (久留米大整形)

- 2-P22-1 当院における術中MRIを用いた骨・軟部腫瘍手術への応用 広島大大学院整形 古田 太輔他...S1509
- 2-P22-2 がんりハビリテーション患者における脆弱性胸腰椎椎体骨折のリスク因子 埼玉県立がんセンター整形 石川裕太郎他...S1509
- 2-P22-3 脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術の治療成績:単一施設の症例シリーズ報告 慶大整形 浅野 尚文他...S1510
- 2-P22-4 患肢切断術を要した骨・軟部腫瘍症例の予後規定因子の検討 がん研有明病院整形 黒澤 紀雄他...S1510
- 2-P22-5 当科におけるAYA世代骨・軟部腫瘍患者の妊孕性温存の実態と課題 鳥取大整形 山家 健作他...S1511
- 2-P22-6 軟部腫瘍に対するエコーガイド下針生検の正診率について 静岡市立静岡病院整形 小木 浩孝他...S1511
- 2-P22-7 肺転移を有する骨・軟部悪性腫瘍に対する原発腫瘍切除の影響 秋田大整形 土江 博幸他...S1512

15:30～16:00 ポスター 23

治療関連・その他 2

座長 田島 崇 (杏林大附属病院整形)

- 2-P23-1 デノスマブ術前投与が有効だった骨巨細胞腫軟部組織再発の1例
.....宮城県立がんセンター整形 保坂 正美他...S1513
- 2-P23-2 多発性骨髄腫デノスマブ投与中に生じた大腿骨非定型骨折の1例
.....徳島大大学院整形 大道 泰之他...S1513
- 2-P23-3 大腿骨頭発生骨腫瘍に対するアプローチ.....久留米大整形 大作 明広他...S1514
- 2-P23-4 大腿骨近位部骨腫瘍に対する人工骨頭置換術において trochanteric slide 法を用いた
股関節外転再建の治療成績.....埼玉県立がんセンター整形 井上眞太郎他...S1514
- 2-P23-5 腫瘍用人工関節における soft tissue integration の現状評価
.....三重大大学院運動器外科 浅沼 邦洋他...S1515
- 2-P23-6 *In situ* preparation 法を用いた悪性骨・軟部腫瘍に対する患肢温存手術
.....徳島大大学院整形 西庄 俊彦他...S1515

16:00～16:35 ポスター 24

がん教育・登録その他

座長 宮城 道人 (静岡県立静岡がんセンター整形)

- 2-P24-1 Li-Fraumeni 症候群関連肉腫の検討 ―肉腫から疾患を疑うためには―
.....国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 戸田 雄他...S1516
- 2-P24-2 新型コロナウイルス感染症が当科の骨・軟部腫瘍診療に与えた影響について
.....南東北福島病院 田田野崇宏 ...S1516
- 2-P24-3 長野県での外部講師によるがん教育の実績.....信州大応用理学療法学 青木 薫他...S1517
- 2-P24-4 当院の希少がん診療における整形外科の関わり
―院内がん登録を用いた後方視的調査―.....名大大学院整形/リウマチ学 酒井 智久他...S1517
- 2-P24-5 がんロコモタイプ3に対する当科の取り組み.....福井大整形 小林 健寿他...S1518
- 2-P24-6 骨・軟部腫瘍領域における研究への患者・市民参画の重要性
―JMOG 骨軟部腫瘍グループ患者・医療者意見交換会アンケート調査―
.....国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 岩田慎太郎他...S1518
- 2-P24-7 収益面から見た整形外科診療における骨・軟部腫瘍診療の位置づけ
.....阪大大学院整形 王谷 英達他...S1519